

AGP カードを取り付ける際には、次の記述を読んで 理解した上で行ってください。使用するAGP カード に "AGP 4X ノッチ "(下図)があるとき、そのAGP カードはAGP 4X (1.5V)です。



注意: AGP 2Xカードは、Intel 845(GE/PE) / 845(E/G) / 850(E)ではサポートされません。AGP 4Xカードをお使いください。



例1: Diamond Vipper V770 golden finger は、2X/4X モードAGPスロット互換です。ジャンパでAGP 2X(3.3V) と4X(1.5V)を切り替えます。初期設定2X(3.3V)になって います。GA-8GE667 Pro (またはすべてのAGP 4Xのみ利 用できる)メインボードで、このグラフィックスカードを使 う際には、ジャンパ設定を4X(1.5)モードにしてください。

例2: ATi Rage 128 Pro グラフィックスカードで Power Color 製のものや SiS 305 カードの中には、2X(3.3V)/4X (1.5V)モード AGP スロット互換ではあるけれども、2X (3.3V)のみサポートする製品があります。GA-8GE667 Pro (またはすべてのAGP 4Xのみ利用できるメインボード) で、このようなグラフィックスカードを利用すると正常に 動作しません。

Note : GigabyteのAG32S(G)グラフィックスカードは、 ATi Rage 128 Proチップを搭載し、AGP 4X(1.5V)互換で す。したがって、AG32S (G)はIntel 845(GE/PE) / 845 (E/G) / 850(E)ベースメインボードで利用できます。



PCIカードをインストールする前に、Dual BIOSラベルが PCIスロットにあるときは取り外してください。



 本書中のいかなる内容に関しても、本マ ニュアル作成者もしくは弊社関係社は責任 を有しません。また、本マニュアルの内容 から生じたいかなる損害に関しても責任を 負いません。さらに、本書の改訂は弊社の 義務ではありません。

- 本書中のブランド名や商品名は各社の知的 所有物である可能性があります。本書では、 対象を特定する目的で使用しています。
- ・マザーボード上のラベルをはがすと保証の 対象外になります。
- ・技術改良などのため、本書は予告無く改訂 することもありますし、内容が実際よりも 古くなることもあります。



- WARNING: Never run the processor without the heatsink properly and firmly attached. PERMANENT DAMAGE WILL RESULT!
- Mise en garde : Ne faites jamais tourner le processeur sans que le dissipateur de chaleur soit fix correctement et fermement. UN DOMMAGE PERMANENT EN RÉSULTERA !
- Advertencia: Nunca haga funcionar el procesador sin el disipador de calor instalado correcta y firmemente. ¡SE PRODUCIRÁ UN DAÑO PERMANENTE!
- Aviso: Nunca execute o processador sem o dissipador de calor estar adequado e firmemente conectado. O RESULTADO SERÁ UM DANO PERMANENTE!
- 警告: 将散热板牢固地安装到处理器上之前,不要运行处理器。过热将永远损坏处理器!
- 警告: 將散熱器牢固地安裝到處理器上之前,不要運行處理器。過熱將永遠損壞處理器!
- **경고:** 히트싱크를 제대로 또 단단히 부착시키지 않은 채 프로세서를 구동시키지 마십시오. 영구적 고장이 발생합니다!
- 警告: 永久的な損傷を防ぐため、ヒートシンクを正しくしっかりと取り付けるまでは、プロセ ッサを動作させないようにしてください。

Declaration of Conformity We, Manufacturer/Importer

(full address)

G.B.T. Technology Träding GMbH Ausschlager Weg 41, 1F, 20537 Hamburg, Germany

declare that the product (description of the apparatus, system, installation to which it refers)

Mother Board

GA-8GE667 Pro is in conformity with (reference to the specification under which conformity is declared) in accordance with 89/336 EEC-EMC Directive

EN 55011	Limits and methods of measurement of radio disturbance characteristics of industrial, scientific and medical (ISM	☐ EN 61000-3-2* ☑ EN 60555-2	Disturbances in supply by household appliance electrical equipment "Ha	systems cause s and similar armonics"
□ EN 55013	high frequency equipment Limits and methods of measurement	□ EN 61000-3-3*	Disturbances in supply	systems cause
	of radio disturbance characteristics of broadcast receivers and associated equipment	EN 60555-3	by household appliance electrical equipment "Vo	s and similar Itage fluctuations"
🗖 EN 55014	Limits and methods of measurement of radio disturbance characteristics of household electrical appliances,	🛛 EN 50081-1	Generic emission stand Residual commercial ar	ard Part 1: Id light industry
	portable tools and similar electrical apparatus	EN 50082-1	Generic immunity stand Residual commercial ar	ard Part 1: nd light industry
D EN 55015	Limits and methods of measurement of radio disturbance characteristics of fluorescent lamps and luminaries	EN 55081-2	Generic emission stand Industrial environment	ard Part 2:
EN 55020	Immunity from radio interference of broadcast receivers and associated equipment	EN 55082-2	Generic emission stand Industrial environment	ard Part 2:
XI EN 55022	Limits and methods of measurement of radio disturbance characteristics of information technology equipment	ENV 55104	Immunity requirements f appliances tools and sin	or household nilar apparatus
□ DIN VDE 0855 □ part 10 □ part 12	Cabled distribution systems: Equipment for receiving and/or distribution from sound and television signals	EN50091-2	EMC requirements for u power systems (UPS)	ninterruptible
CE marking	The second seco	(EC conformit	y marking)	
	with the actual required safety	es the conformity of above mention y standards in accordance with LVE	o 73/23 EEC	
□ EN 60065	Safety requirements for mains operated electronic and related apparatus for household and similar general use	□ EN 60950	Safety for information tech including electrical bussin	nnology equipment ess equipment
EN 60335	Safety of household and similar electrical appliances	EN 50091-1	General and Safety requir uninterruptible power syst	ements for ems (UPS)
		Manufacturer/Importer		
			Signature:	Timmy Huang
	(Stamp)	Date : September 16, 2002	Name:	Timmy Huang

DECLARATION OF CONFORMITY

Per FCC Part 2 Section 2.1077(a)



Responsible Party Name: G.B.T. INC. (U.S.A.)

Address: 17358 Railroad Street City of Industry, CA 91748

Phone/Fax No: (818) 854-9338/ (818) 854-9339

hereby declares that the product

Product Name: Motherboard

Model Number: GA-8GE667 Pro

Conforms to the following specifications:

FCC Part 15, Subpart B, Section 15.107(a) and Section 15.109 (a),Class B Digital Device

Supplementary Information:

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful and (2) this device must accept any inference received, including that may cause undesired operation.

Representative Person's Name: ERIC LU

Signature: Eric Lu

Date: September 16, 2002

GA-8GE667 Pro P4 Titan 667 Motherboard

USER'S MANUAL

日本語版

Pentium[®]4 Processor Motherboard Rev. 1201 12MJ-8GE667P-1201

<u>目次</u>

梱包内容
注意! 4
Chapter 1 紹介 5 機能
Chapter 2 ハードウェアのインストール
Step 1:Central Processing Unit(CPU)のインストール 9 Step 1-1 : CPUのインストール 9 Step 1-2 : CPU ヒートシンクのインストール 10 Step 2: メモリモジュールのインストール 11 Step 3: 拡張カードのインストール 12 Step 4: リボンケーブルおよびケース、電源の配線 13 Step 4-2 : コネクタの紹介 15
Chapter 3 BIOS 設定 25
Main Menu (例: BIOS Ver. : F1g)
Standard CMOS Features
Advanced BIOS Features
Integrated Peripherals33
Power Management Setup

 	N
 	미버
47	

PnP/PCI Configurations 40
PC Health Status 41
Frequency/Voltage Control 43
Top Performance 45
Select Language 46
Load Fail-Safe Defaults 47
Load Optimized Defaults
Set Supervisor/User Password 49
Save & Exit Setup 50
Exit Without Saving 51

Chapter 4 テクニカルリファレンス	53
ブロックダイヤグラムち	53
@ BIOS™ 紹介 5	54
Easy Tune™ 4 紹介5	55
Flash BIOSの方法紹介5	56
2- / 4- / 6- チャンネルオーディオ機能紹介 7	77
Chapter 5 Appendix 8	35

梱包内容

- (v) GA-8GE667 Pro マザーボード :() 2 Port USB Cable x 1
- (v) IDE ケーブル x1/ フロッピケーブル x1 :(v) 4 Port USB Cable x 1
- (v)ドライバユーティリティ CD : (v)SPDIF-KIT x 1 (SPD-KIT)
- (v) GA-8GE667 Pro ユーザマニュアル :() IEEE 1394 ケーブル x1
- (v) I/O シールド :() Audio Combo Kit x 1
- (v) クイック PC ガイド :(v) マザーボード設定ラベル
- () RAID マニュアル

Note: (v)マークが付いているパーツがパッケージされています。



マザーボードや拡張カードなどは、精密な電子回路で構成されており、静電気に 弱いため。下記の注意をよく読んで静電気対策をしてください。

1. 内部に触れる場合には、プラグを抜いてください。

2. パーツを扱う前に、静電気防止ベルトを装着してください。無いときに は、設置された金属、例えば電源装置のケースなど、に両手を触れて静電気を逃 がしてください。

3. パーツの端を持ち、部品自体には触れないようにしてください。

4. パーツを置くときは、設置された静電気防止パッドの上か、製品が入って いた静電気対策済みバッグの上に於いてください。

5. マザーボードにATX電源からのケーブルを接続したり、取り外したりする ときには、必ず、ATX 電源のスイッチをオフにしてください。

マザーボードのケースへの取り付け

マザーボードの穴にあうスペーサー用の穴がケースにないときは、スペー サーの端を切ってマザーボードに差し込みケースに取り付けます。ケース上に 取り付ける穴はありませんが、マザーボードをケースから浮かせることができ、 ショートを防ぐことができます。

また、マザーボードをネジで固定するとき、マザーボードを取り付けるネジ でマザーボードの回路とケースがショートする可能性があります。このときは、 絶縁ワッシャをはさんでネジ止めし、ショートしないように配慮します。

Chapter 1紹介 特徴

フォームファクタ	・30.5cm x 24.4cm ATX、4層PCB.
CPU	・Socket478:Intel MicroFC-PGA2 Pentium4プロセッサ
	・Intel Pentium 4 (Northwood,0.13µm)プロセッサ
	・Intel Pentium4:HT Technology搭載タイプサポート
	 Intel Pentium4 400/533MHz FSB
	・2nd キャッシュは CPU に依存
チップセット	・Intel 845GE HOST/AGP/コントローラ
	・ICH4 I/O コントローラハブ
Memory	・3 184- ピン DDR DIMM ソケット
	・DDR333/DDR266 DIMMサポート
	・最大2GB DRAM (Max)サポート
	・2.5V DDR DIMMのみサポート
1/0 制御	• IT8712
スロット ・ AGP スロット4X (1.5V) 機器サポート	
	・6 PCIスロット:33MHz & PCI 2.2準拠サポート
オンボード IDE	・2 IDEバスマスタ(UDMA33/ATA66/ATA100) IDEポート:
	最大4 ATAPI 機器サポート
	• PIO mode3,4 (UDMA 33/ATA66/ATA100) IDE
	& ATAPI CD-ROM サポート
オンボード周辺機器	・1フロッピポート:360K, 720K,1.2M, 1.44M
	2.88M バイトの 2FDD をサポート
	・1 パラレルポート:Normal / EPP / ECP モードサポート
	・1 シリアル(COMA)、1VGA ポート、COMB オンボード
	・6 USB 2.0/1.1ポート(2x背面、4xケーブル前面)
	・1 前面オーディオコネクタ
	・1 IrDAコネクタ:IR/CIR
ハードウェアモニタ	・CPU/ 電源 / システムファン回転検出
	・CPU/ 電源 / システムファン故障警告
	・CPU過熱警告

つづく...

ヨ 本 語

	・システム電圧検出
オンボードサウンド	•Realtek ALC650 CODEC
	・ライン出力/2 フロントスピーカ
	・ライン入力/2 リアスピーカ(s/wスイッチ)
	・マイク入力/センタ&サブウーファ(s/wスイッチ)
	・SPDIF 出力 /SPDIF 入力
	・CD 入力 / AUX_IN/ ゲームポート
オンボードLAN	・ビルトインKinnereth-Rチップセット
オンボード SCR	・IT8712 I/Oチップセット(スマートカードリーダー)
PS/2コネクタ	・PS/2 キーボード / マウス
BIOS	・ライセンス有AWARD BIOS、3MビットFlash ROM
	・Dual BIOS/Q-Flashサポート
	・多国語サポート
	・Face Wizardサポート
付加機能	・PS/2 キーボード電源オン:パスワード入力による
	・PS/2 マウス電源オン
	・STR(ラムへのサスペンド)
	・AC 回復
	・USB KB/マウスによるS3からのウェイクアップ
	・EasyTune 4サポート
	・@BIOS サポート
オーバークロック	・オーバー電圧 : BIOS による (DDR/AGP/CPU)
	・オーバークロック:BIOSによる(DDR/AGP/CPU)

HT機能の要求内容

″お使いのコンピュータシステムでハイパースレッディングテクノロジの 機能を使用できるようにするには、次のすべてのプラットフォームコン ポーネントが必要となります:

- CPU: HT テクノロジを搭載した Intel³ Pentium 4 プロセッサ
- チップセット: HT テクノロジをサポートする Intel¹ チップセット
- BIOS: HT テクノロジをサポートし、それを有効にした BIOS
- OS: HT テクノロジ用に最適化されたオペレーティングシステム



CPUホスト周波数は、使用する CPU の仕様に応じて設定してください。 オーバークロック動作を弊社は推奨しません。オーバークロック動作で きるかどうかは、使用する周辺機器などにも影響します。また、オー バークロックはパーツに大きな負担を与え、パーツを破壊する場合もあ ります。ユーザーご自身の判断と責任で行ってください。 GA-8GE667 Proマザーボードレイアウト



Chapter 2 ハードウェアのインストール

コンピュータをセットアップするには、次の手順に従います。 Step 1- Central Processing Unit (CPU)のインストール

- Step 1- Central Processing Unit (GPU) 01 2X P-
- Step 2- メモリモジュールのインストール
- Step 3- 拡張カードのインストール
- Step 4- ケーブル類の配線
- Step 5- BIOS 設定
- Step 6- サポートソフトウェアツールのインストール



Step 1:Central Processing Unitのインストール Step 1-1 : CPUのインストール



 レバーを65度くらいにまで上 げると、少し手応えが硬くな ります。



レバーを90度にまで上げます。



3.CPU上面



4. ソケットの Pin1 と CPU の角 に金色の印のある Pin1 を目印 にして、取り付け方向を確認し ます。そして、CPUをソケットに 差し込みます。

本製品がサポートするCPU かどうかを確認してください。 Pin1の方向が一致していないと、CPU をソケットに正しく差 し込むことができません。取り付け方向を確認してください。

Step 1-2 : CPU ヒートシンクのインストール



Ε

1. 先に金具の片方の端を先に ソケットに引っかけます。



2. 他の端をソケットに引っ かけます。

注意: Intel が認めたファンを使ってください。

注意:CPU上面にサーマルテープを利用して熱伝導効果を高める ことを弊社は推量します。(サーマルグリスを利用した場合に、 クーラを取り外そうとしたとき、CPUもくっついてきてソケット からはずれ、CPUに損傷が生じるかもしれません。そこで、サー マルペーストよりはサーマルテープを利用するように推奨しま す。)

注意:CPU ファンの電源ケーブルをメインボードのファンコネク タに接続してください。

注意:詳細は、CPU ヒートシンクファンの付属文書を参照してください。

Step 2: メモリモジュールのインストール

本製品には3つのDIMMソケットが搭載されています。BIOSはメモリのタイプや サイズを自動検出します。メモリモジュールはDIMMソケットに差し込んで押せ ばインストールできます。モジュールに切り込みがあるので、一方向にしか取り 付けることはできません。

バッファ無しDDR DIMM サイズタイプ:

64Mbit(2Mx8x4バンク)	64 Mbit(1Mx16x4バンク)	128Mbit(4Mx8x4バンク)
128Mbit(2Mx16x4バンク)	256 Mbit(8Mx8x4バンク)	256Mbit(4Mx16x4バンク)
512Mbit(16Mx8x4バンク)	512 Mbit(8Mx16x4 バンク)	

Notes:両面 x16DDR メモリは Intel845E/G/PE/GE ではサポートされません。

DDR1	DDR2	DDR3	
S	S S		
D	S	S	
D	D	Х	
D	Х	D	
S	D	Х	
S	Х	D	

D:両面DIMM S:単面DIMM

П

X:使用しない



DDR



1. DIMM ソケットとにはノッチがあり、DIMM は一方向にしか差し込めません。

- 2. DIMMを垂直に差し込み、押します。
- 3. ソケット両側のプラスチッククリップを 閉じて固定します。

DIMMには切れ込みが、ソケットには出っ張りがあり、一方向にし か取り付けることはできません。向きに注意してください。

RAM_LED がON のとき、DDR メモリをを取り付けたり取り外したりし ないでください。

DDR 紹介

現在のSDRAMで、DDR (Double Data Rate)メモリは、高性能でコストパフォーマンスの高いソリューションです。

PC2100 DDRメモリ(DDR266)は、クロックの上昇時と下降時にリードライトを 行い、2倍のデータレートで、PC133の2倍のデータバンド幅を実現します。1秒 間に2.1GBのピークバンド幅で、DDRメモリはシステムOEMに高性能で高速のDRAM サブシステムを提供し、サーバーやワークステーション、ハイエンドPC、バ リューデスクトップSMAシステムに最適です。コア電圧は2.5ボルトで、従来の SDRAMの3.3ボルトよりも低く、そのため消費電力も少なく、DDRメモリは小型デ スクトップやノートブックパソコンにも適している、といえます。

Step 3: 拡張カードのインストール

- 1. 取り付ける前に拡張カードの付属文書を読んで、指示に従ってください。
- 2. ケースのカバーを開け、取り付けるスロットに対応する金具を取り外します。
- 3. カードをスロットの上に置いて、しっかりと押さえつけます。
- 4. カードのコネクタが、正しくスロットに差し込まれているか確認します。
- 5. カードの金具をネジでケースに固定します。
- 6. ケースのカバーを取り付けます。
- 7. コンピュータの電源をオンにします。必要に応じ BIOS を設定します。
- 8. ドライバをインストールします。



AGPカード



AGP カードを取り付け、取り外すときに は、スロットの端にある小さな白いつま みを引っ張って、カード固定を解除しな がらカードをスロットに押さえつけてく ださい。取り付けたら、このつまみを押 して固定してください。

AGP 2X (3.3V)をインストールし、AGP_LED が点灯するとき、サポート 外グラフィックスカードであることを示します。AGP 2X (3.3V)はこの チップセットではサポートされません。

Step 4: リボンケーブル、ケース、電源など の配線

Step4-1:1/0 バックパネル紹介



1 PS/2 キーボードおよびPS/2 マウスコネクタ



PS/2 マウスコネクタ (6 ピンメス) PS/2 キーボード コネクタ(6 ピンメス)

このコネクタはスタンダードPS/2キー ボードとPS/2マウスをサポートしま す。

2 パラレル、シリアル、VGA ポート(LPT/COMA/VGA)

- 13 -



プリンタはパラレルポート、モデムや シリアルマウスはシリアルポートに接 続するのが普通です。 3 Game/MIDIポート



4 オーディオコネクタ



このコネクタは、ジョイスティック、 MIDI キーボード、その他のオーディオ 関係機器をサポートします。

オンボードオーディオドライバをイン ストールした後、スピーカをライン出 力、マイクをマイク入力ジャックに接 続します。CD-ROMやウォークマンなど はライン入力に接続します。

注意:

2-/4-/6-チャンネルオーディオ機能の 切り替えはS/W選択で行います。6チャ ンネル機能を利用したいときには、2 つのハードウェア選択があります。

<u> 方法1:</u>

フロントスピーカをライン出力、リア スピーカをライン入力、センタ・サブ ウーファをマイク出力に接続します。 方法2:

20ページ記載の方法です。オプション のSUR_CENケーブルを利用します。

ごう 2 - / 4 - / 6 - チャンネルオーディオの設定についての詳細は 77 ページを参照してください。

5 USB & LAN コネクタ



接続する機器が標準 USB インター フェースに対応しているかどうか確認 してください。また、OSがUSBをサポー トしているかどうか、使用する機器の ドライバがあるかどうかなどを確認し てください。詳細は、OSメーカーやUSB 機器メーカーにお問い合わせください。

日本語

Step 4-2 : コネクタ紹介



1) CPU_FAN	14) F_AUDIO
2) SYS_FAN	15) SUR_CEN
3) PWR_FAN	16) CD_IN
4) NB_FAN	17) AUX_IN
5) ATX_12V	18) SPDIF_O
6) ATX	19) SPDIF_IN
7) IDE1/IDE2	20) IR_CIR
8) FDD	21) F_USB1/F_USB2
9) RAM_LED	22) WOL
10) PWR_LED	23) SCR
11) 2X_DET	24) COMB
12) F_PANEL	25) CI
13) BAT	26) CLR_PWD



正しいファンを正しく使用しな いと、CPUが過熱し、CPUが壊れ ます。このCPUファンコネクタは 最大 600 mAをサポートします。

2)SYS_FAN(システムFAN コネクタ)



システムケースに取り付けられ たファンと連動し、ケースの温 度低下に役立ちます。

3) PWR_FAN (電源 FAN コネクタ)



電源ファンを接続します。 ができます。

4)NB_FAN

(チップFAN コネ クタ) 間違った方向に接続するとチップ ファンは動作しませんし、チップに ダメージを与えます。(通常、黒ケー ブルが GND 側です。)



5)ATX_12V(+12V 電源コネクタ)



3.3V

6) ATX(ATX 電源)

このコネクタ(ATX +12V)はCPUの Vcore電圧を供給するものです。

日本語

AC電源ケーブルを電源装置に接続して電源をオンにする前に、ATX電源 ケーブルを確実にメインボードに接続してください。



3.3V

7) IDE1/IDE2 [IDE1/IDE2 コネクタ(プライマリ/セカンダリ)]

- 17 -

IDE2	00000000000000000000000000000000000000	00000000000000000000000000000000000000	IDE1
	<u> </u>		1

重要:

最初のハードディスクを IDE1 に、 CDROMを IDE2 に接続してください。 リボンケーブルの赤い線のある方 がピン1です。

8) FDD(フロッピコネクタ) → 360K、 1. 2M、 720K、 1. 44M、 2. 88M \checkmark イトタイプのドライブをサポートし 00 ます。赤い線のある方がピン1です·B 00 00 00 00 00 00 0000 00 00 1 9) RAM LED → DIMM LED がオンの時、メモリの取り 付け取り外しをしないでください。 メモリの取り付け取り外しはAC 電源 + - -を取り外してから行ってください。

10) PWR_LED



→PWR_LEDはシステム電源インジケータ に接続します。サスペンドモードの 時は点滅します。2色LEDを使用する と、他の色に変わります。

11) 2X_DET

→ AGP 2X (3.3V)カード取り付けて、 AGP_LEDが点灯するとき、サポート外 のグラフィックスカードであること を示します。本製品は通常AGP 2X (3.3V)カードをサポートしません。

- - +

12) F_PANEL (2x10 ピンコネクタ)



HD(IDE ハードディスク LED)	ピン1: LED anode(+)
	ピン2: LED cathode(-)
SPK (スピーカコネクタ)	ピン1: VCC(+)
	ピン2- ピン3: NC
	ピン4: Data(-)
RES (リセットスイッチ)	オープン:通常動作
	クローズ:リセット
ℙѠ (ソフト電源コネクタ)	オープン:通常動作
	クローズ:電源オン / オフ
MSG(メッセージ LED/ 電源 /	ピン1: LED anode(+)
スリープ LED)	ピン2: LED cathode(-)
NC	NC

電源LED、PCスピーカ、リセットスイッチ、電源スイッチなどケースのフロン トパネルにあるパーツを F_PANEL コネクタに配線します。

13) BAT (バッテリ)



注意

不正にバッテリを交換すると爆発の 恐れがあります。 同じかもしくは製造者の推奨するタ イプのバッテリで交換してください。 古いバッテリの処理は製造者の指示 に従ってください。



"Front Audio"コネクタを利用する場 合には、5-6,9-10ジャンパーを取り 外します。 また、ケースのフロント パネルオーディオ端子と本コネクタ とのピンアサインが一致しているか どうか確認した上でご使用ください。

15) SUR_CEN

CD-L

GND - CD-R



オプションのSUR_CENケーブルについ ては販売店にご相談ください。

16)CD_IN (CD オーディオ ライン入力)

5|1

CD-ROM または DVD-ROM のオーディオ 出力を接続します。

17) AUX_IN (AUX 入力)

他の機器(PCI TVチューナオーディオ 出力など)を接続します。



18) SPDIF_O (SPDIF)



19) SPDIF_IN



- → SPDIF 出力はデジタルオーディオ出 力で圧縮された AC3 データをドル ビーデジタルデコーダなどに出力で きます。使用するステレオにデジタ ル入力がサポートされている場合に 利用します。
- →デジタル出力機能を搭載した機器を 接続する場合に使用します。

20) IR _CIR



→IR機器のピン1をコネクタのピン1に 合うように接続します。本製品のIR/ CIR機能を有効にするには、オプショ ンのIR/CIRモジュールを購入してく ださい。モジュールの詳細は販売店 にお問い合わせください。 IR機能のみを利用するときは、ピ ン1からピン5を利用します。

21) F_USB1/F_USB2 (フロントUSB コネクタ)



→使用するケーブルと本コネクタのピンアサインが一致しているかどうかを確認の上、ご利用ください。詳細は、販売店にお問い合わせください。

22) WOL (ウェイクオンLAN)



ウェイクオン LAN をサポートする ネットワークカードを接続し、ネッ トワークからのシステムオンを実現 するときに利用します。

23)SCR(スマートカードインターフェース、黒コネクタ)



スマートカードリーダなどを接続し、 フラッシュメモリを利用することが できます。スマートICカードは最近、 オンライン認証などでよく利用され ています。サードパーティ製のアダ プタが利用できます。

24)COMB(COM Bコネクタ)(白)



このコネクタを利用するときは、使用する COMB ケーブルのピンアサイン を確認して、本製品で利用できるも のをお使いください。詳細は販売店 にお問い合わせください。

25) CI (ケースオープン)



この2ピンのコネクタは、ケースオー プン警告機能で利用します。利用に はBIOSでの設定も必要です。



ジャンパを" 駅 "に設定すると、設定され たパスワードは消去されます。これに対して、 ジャンパを" 閉じる "に設定すると、現在の状 態が保持されます。

● 注意。この機能はパスワードを忘れたユー ザーにソリューションを提供します。

- 23 -

Chapter 3 BIOS 設定

ここでは、BIOS 設定について解説します。BIOS 設定では、システムの基本的な 構成を設定し、この設定情報はバッテリでバックアップされた CMOS RAM に保存 されます。

セットアップの起動

電源をオンにして、すぐにキーを押せばセットアップが起動します。もし、 詳細なBIOS設定をしたいときは、Advanced BIOS設定メニューで行います。この メニューに入るには、BIOS画面でCtrl+F1キーを押します。

操作キー

$\langle \uparrow \rangle$	前項目に移動
<↓>次項	 夏目に移動
$\langle \leftrightarrow \rangle$	左項目に移動
<→> 右:	
Enter	項目の選択
<esc></esc>	Main Menuでは、終了し、設定は保存されません。Option Page Setup
	Menu では、現在のページを終了し、Main Menuに戻ります。
<+/PgUp>	数値を多くするか、変更します。
<-/PgDn>	数値を少なくするか、変更します。
<f1></f1>	Status Page Setup MenuおよびOption Page Setup Menuで一般的なへ
	ルプを表示します。
<f2></f2>	項目ヘルプ
<f3></f3>	予約
<f4></f4>	予約
<f5></f5>	Option Page Setup Menuのみで、以前の設定値を読み込む
<f6></f6>	安全に起動できる初期設定の読み込み
<f7></f7>	
<f8></f8>	デュアル BIOS/Q フラッシュ 機能
<f9></f9>	システム情報
<f10></f10>	Main Menuのみで、すべての CMOS 変更を保存します。

ヘルプの表示

Main Menu

画面の下部に反転表示した項目の簡単な解説が表示されます。

 Status Page Setup Menu / Option Page Setup Menu

 F1を押すと反転表示した項目のヘルプが表示されます。

Main Menu (For example: BIOS Ver. : F2a)

Award BIOS CMOS Setup Utilityを起動すると、Main Menu (figure 1)が表示されます。矢印キーで項目を選択し、〈Enter〉を押すと、サブメニューが表示されます。

CMOS Setup	Utility-Copyright	(C)	1984-2002	Award	Software
------------	-------------------	-----	-----------	-------	----------

Standard CMOS Features	Select Language	
Advanced BIOS Features	Load Fail-Safe Defaults	
Integrated Peripherals	Load Optimized Defaults	
Power Management Setup	Set Supervisor Password	
► PnP/PCI Configurations	Set User Password	
►PC Health Status	Save & Exit Setup	
► Frequency/Voltage Control	Exit Without Saving	
Top Performance		
ESC:Quit	F3: Select Language	
F8: Dual BIOS/Q-Flash	F10:Save & Exit Setup	
Time, Date, Hard Disk Type		

Figure 1: Main Menu



- Standard CMOS Features
 PC/AT BIOSの一般的設定を行います。
- Advanced BIOS Features
 Awardの特別拡張機能を設定します。

- Integrated Peripherals
 オンボード周辺機器に関する設定を行います。
- Power Management Setup
 グリーン機能に関する設定を行います。
- PnP/PCI Configurations
 PCI & PnP ISA リソースに関する設定を行います。
- PC Health Status
 温度や電圧、スピードなどを表示します。
- Frequency/Voltage Control
 CPU クロックや倍数などを設定します。
- Top Performance

システム性能を最大にしたいとき、"Top Performance"を"Enabled"に設 定します。

- ・ Select Language 言語を選択します。
- Load Fail-Safe Defaults
 システムが安全に起動する設定を読み込みます。
- Load Optimized Defaults
 システムが最高性能で動作すると思われる設定を読み込みます。
- Set Supervisor password

システム起動およびセットアップ起動時、または、セットアップ起動時に 必要とするパスワードを設定変更することができます。

- Set User password
 システム起動時に必要とするパスワードを設定変更することができます。
- Save & Exit Setup
 設定を CMOS に保存し、セットアップを終了します。
- Exit Without Saving
 設定変更を破棄し、セットアップを終了します。

Standard CMOS Features

CMOS Setup Utility-Copyright (C) 1984-2002 Award Software

Standard CMOS Features

Date (mm:dd:yy)	Tue, Aug 13 2002	Item Help
Time (hh:mm:ss)	22:31:24	Menu Level 🕨
		Change the day, month,
► IDE Primary Master	None	year
►IDE Primary Slave	None	
►IDE Secondary Master	None	<week></week>
►IDE Secondary Slave	None	Sun. to Sat.
Drive A	1.44M, 3.5 in.	<month></month>
Drive B	None	Jan. to Dec.
Floppy 3 Mode Support	Disabled	
		<day></day>
Halt On	All, But Keyboard	1 to 31 (or maximum
		allowed in the month)
Base Memory	640K	
Extended Memory	130048K	<year></year>
Total Memory	131072K	1999 to 2098
$\uparrow \downarrow \rightarrow \leftarrow : Move Enter: Select +/-/PU_{\ell}$	PD:Value F10:Save ESC:Ex	kit F1:General Help
F3: Language F5:Previous Values	F6:Fail-Safe Defaults F	7:Optimized Defaults

Figure 2: Standard CMOS Features

• Date

形式は <week>, <month>, <day>, <year>です。 Week SunからSatまで。表示のみです。 Month Jan:1月からDec.:まで。 Day 1から28,29,3031まで。 Year 1999から2098まで。

• Time

形式は <hour> <minute> <second> です。24 時間表示です。

• IDE Primary Master, Slave/IDE Secondary Master, Slave

システムに取り付けられたハードディスクCからFに関して設定します。設定 には、ユーザーが設定するManualとシステムが自動検出するAutoがあります。 ここで、ハードディスクを正しく設定しないと、ハードディスクはただしく動 作しません。

もし、手動で設定する場合には下記の情報を、ハードディスクの付属文書な どから入手して入力してください。

CYLS.	シリンダ数
HEADS	ヘッド数
PRECOMP	ライトプリコンプ
LANDZONE	ランディングゾーン
SECTORS	セクタ数

ハードディスクが接続されていないときは、NONEを選択し <Enter>を押してください。

• Drive A / Drive B

システムに取り付けられたフロッピディスクドライブAおよびBに関し設定し ます。

None	フロッピドライブ無し
360K, 5.25 in.	5.25 インチ、360K バイト容量
1.2M, 5.25 in.	5.25 インチ、1.2M バイト容量
	(Mode がEnabled のとき 3.5 インチ)
720K, 3.5 in.	3.5 インチ、720K バイト容量
1.44M, 3.5 in.	3.5インチ、1.44M バイト容量
2.88M, 3.5 in.	3.5 インチ、2.88M バイト容量

・Floppy 3 Mode Support (日本地域)

Disabled	通常ドライブ(初期設定)
Drive A	ドライブ A は 3 モード
Drive B	ドライブBは3モード
Both	ドライブ A&B は 3 モード

•Halt on

電源オン時に、システムを停止させるエラーを指定します。

NO Errors エラーが検出されてもシステムは停止しません。

- All Errors エラーが検出されたらシステムは停止します。
- All, But Keyboard キーボードエラー以外のエラーでシステムは停止します。 (初期設定)
- All, But Diskette ディスクエラー以外のエラーでシステムは停止します。
- All, But Disk/Key ディスクエラー、キーボードエラー以外のエラーでシス テムは停止します。

• Memory

システム起動時の自己診断テスト:POST時に検出されたメモリーを表示します。

Base Memory

ベース(コンベンショナル)メモリーの容量です。640K以上が搭載されている場合でも、ここには 640K と表示されます。

Extended Memory

CPU メモリアドレスマップで1MB以上に位置する拡張メモリの容量です。

Advanced BIOS Features

CMOS Setup Utility-Copyright (C) 1984-2002 Award Software

Advanced BIOS Features

First Boot Device	Floppy	Item Help
Second Boot Device	HDD-0	Menu Level 🕨
Third Boot Device	CDROM	
Boot Up Floppy Seek	Disabled	
Password Check	Setup	
CPU Hyper-Threading	Enabled	
Init Display First	Onboard/AGP	
Graphics Aperture Size	128MB	
Graphics Share Memory	8MB	
$\uparrow \downarrow \rightarrow \leftarrow$: Move Enter:Select +/-/PU/PD:Value	F10:Save ESC:Ex	it F1:General Help
F3: Language F5:Previous Values F6:Fail-	Safe Defaults F	7:Optimized Defaults

Figure 3: Advanced BIOS Features

HT テクノロジでは、Intel¹ Pentium¹ 4 プロセッサをインストールすると、システムは自動的にそれを検出して表示します。

∽ First / Second / Third Boot Device

➡ Floppy	Floppyで、起動デバイスの優先順位を選択してください。
▶LS120	LS120で、起動デバイスの優先順位を選択してください。
➡ HDD-0~3	HDD-0~3で、起動デバイスの優先順位を選択してください。
⇒ SCSI	SCSIで、起動デバイスの優先順位を選択してください。
► CDROM	CDROMで、起動デバイスの優先順位を選択してください。
₩ZIP	ZIPで、起動デバイスの優先順位を選択してください。
₩USB-FDD	USB-FDDで、起動デバイスの優先順位を選択してください。
►USB-ZIP	USB-ZIPで、起動デバイスの優先順位を選択してください。
► USB-CDROM	USB-CDROMで、起動デバイスの優先順位を選択してください。
▶USB-HDD	USB-HDDで、起動デバイスの優先順位を選択してください。
►LAN	LANで、起動デバイスの優先順位を選択してください。
➡ Disabled	Disabledで、起動デバイスの優先順位を選択してください。

Boot Up Floppy Seek

POST 中、BIOS は取り付けられているフロッピドライブの種類を決定します。 Enabled BIOS はフロッピドライブを検出し、40 または 80 トラックを決定し ます。ただし、720K、1.2M、1.44M ドライブはすべて 80 トラックとなります。

Disabled BIOS とフロッピドライブのトラック数を検出しません。360k タイプ を取り付けていない限り、この設定で問題ありません。(初期設定)

Init Display First

- Onboard/AGP 最初に初期化されるディスプレイを onboard/AGP に設定します。 (初期設定)
- PCI 最初に初期化されるディスプレイを PCI に設定します。

Graphics Aperture Size

128MB グラフィックスアパチャサイズを128MBに設定します。 (初期設定)

Disabled 本機能無効

Graphics Share Memory

 8MB
 共有グラフィックスメモリを 8MB に設定します。(初期設定)

 1MB
 共有グラフィックスメモリを 1MB に設定します。
Integrated Peripherals

CMOS Setup Utility-Copyright (C) 1984-2002 Award Software

Integrated Peripherals

On-Chip Primary PCI IDE	Enabled	Item Help	
On-Chip Secondary PCI IDE	Enabled	Menu Level 🕨	
IDE1 Conductor Cable	Auto	If a hard disk	
IDE2 Conductor Cable	Auto	controller card is	
USB Controller	Enabled	used, set at Disable	
USB Keyboard Support	Disabled		
USB Mouse Support	Disabled	[Enabled]	
AC97 Audio	Auto	Enable onboard IDE	
Onboard H/W LAN	Enabled	PORT	
Onboard Serial Port 1	3F8/IRQ4		
Onboard Serial Port 2	2F8/IRQ3	[Disabled]	
UART Mode Select	Normal	Disable onboard IDE	
x UR2 Duplex Mode	Half	PORT	
Onboard Parallel Port	378/IRQ7		
Parallel Port Mode	SPP		
x ECP Mode Use DMA	3		
Game Port Address	201		
Midi Port Address	330		
Midi Port IRQ	10		
CIR Port Address	Disabled		
x CIR Port IRQ	11		
↑↓→←: Move Enter:Select +/-/PU/PD:Value	F10:Save ESC:Exi	t F1:General Help	
F3: Language F5: Previous Values F6: Fail-Safe Defaults F7: Optimized Defaults			

Figure 4: Integrated Peripherals

Enabled	プライマリ IDE ポートを有効にします。(初期設定)
Disabled	プライマリ IDE ポートを無効にします。

On-Chip Secondary PCI IDE

- Enabled セカンダリ IDE ポートを有効にします。(初期設定)
- Disabled セカンダリ IDE ポートを無効にします。

IDE1 Conductor Cable

- Auto BIOS により自動検出されます。(初期設定)
- ATA66/100 IDE1 ケーブルを ATA66/100 に設定します。(お使いの機器とケー ブルが ATA66/100 互換かどうか確認してください)
- ATA33 IDE1 ケーブルを ATA33 に設定します。(お使いの機器とケー ブルが ATA33 互換かどうか確認してください)

IDE2 Conductor Cable

- Auto BIOS により自動検出されます。(初期設定)
- ATA66/100 IDE2 ケーブルを ATA66/100 に設定します。(お使いの機器とケー ブルが ATA66/100 互換かどうか確認してください)
- ATA33 IDE2 ケーブルを ATA33 に設定します。(お使いの機器とケー ブルが ATA33 互換かどうか確認してください)

USB Controller

- Enabled USB コントローラ有効。(初期設定)
- Disabled USB コントローラ無効。

USB Keyboard Support

- Enabled USB キーボードサポート有効
- Disabled USB キーボードサポート無効(初期設定)

USB Mouse Support

- Enabled USB マウスサポート有効。
- Disabled USB マウスサポート無効(初期設定)

日本語

AC97 Audio

Auto	オンボード AC ' 97 オーディオ有効。(初期設定)
Disabled	本機能無効。

Onboard H/W LAN

Enabled オンボード H/W LAN 有効。(初期設定)

Disabled 本機能無効。

Onboard Serial Port 1

- Auto BIOS がポートを自動設定します。
- 3F8/IRQ4 オンボードシリアルポート1を有効、アドレス3F8に設定します。 (初期設定)
- 2F8/IRQ3 オンボードシリアルポート1を有効、アドレス 2F8 に設定します。
- 3E8/IRQ4 オンボードシリアルポート1を有効、アドレス 3E8 に設定します。
- 2E8/IRQ3 オンボードシリアルポート1を有効、アドレス2E8に設定します。
- Disabled オンボードシリアルポート1を無効にします。

Onboard Serial Port 2

Auto	BIOS がポートを自動設定します。
------	--------------------

- 3F8/IRQ4 オンボードシリアルポート2を有効、アドレス 3F8 に設定します。
- 2F8/IRQ3 オンボードシリアルポート 2 を有効、アドレス 2F8 に設定します。 (初期設定)
- 3E8/IRQ4 オンボードシリアルポート2を有効、アドレス3E8に設定します。
- 2E8/IRQ3 オンボードシリアルポート2を有効、アドレス 2E8 に設定します。
- Disabled オンボードシリアルポート2を無効にします。

UART Mode Select

(オンボード I/O チップの Infra Red(IR): 赤外線機能について設定します。)
 ASKIR オンボード I/O チップの UART を ASKIR モードに設定します。
 IrDA オンボード I/O チップの UART を IrDA モードに設定します。
 Normal オンボード I/O チップの UART を Normal モードに設定します。
 (初期設定)

SCRオンボード I/O チップの UART を SCR モードに設定します。

UR2 Duplex Mode

- Half IR 機能はDuplex Half。(初期設定)
- Full IR 機能はDuplex Full。

Onboard Parallel port

378/IRQ7	オンボード LPT ポートを有効、アドレス 378/ IRQ7 に設定します。
	(初期設定)
278/IRQ5	オンボード LPT ポートを有効、アドレス 278 / I RQ5 に設定します。
Disabled	オンボード LPT ポートを無効にします。
3BC/IRQ7	オンボード LPT ポートを有効、アドレス 3BC / IRQ7 に設定します。

Parallel Port Mode

SPP パラレルポートを SPP:Standard Parallel Portに設定します。(初期設定)
 EPP パラレルポートを EPP:Enhanced Parallel Portに設定します。
 ECP パラレルポートを ECP:Extended Capabilities Portに設定します。
 ECP+EPP パラレルポートを ECP & EPP モードに設定します。

ECP Mode Use DMA

3	ECP モードは DMA3 を使用。(初期設定)
1	ECP モードは DMA1 を使用。

Game Port Address

201Set ゲームポートアドレスは201。(初期設定) 209Set ゲームポートアドレスは209。 Disabled 本機能無効

Midi Port Address

300 Midiポートアドレスは 300。
330 Midiポートアドレスは 330。(初期設定)
Disabled 本機能無効。

Midi Port IRQ

5 MidiポートIRQは5。 10 MidiポートIRQは10。(初期設定) **CIR Port Address** 310 CIRポートアドレスは310。

320Set CIRポートアドレスは320。 Disabled 本機能無効(初期設定)。

CCIR Port IRQ

5 CIR ポート IRQ は5。 11 CIR ポート IRQ は11。(初期設定)

Power Management Setup

CMOS Setup Utility-Copyright (C) 1984-2002 Award Software

Power	Management Setup	
ACPI Suspend Type	S1(POS)	Item Help
Power LED in S1 State	Blinking	Menu Level 🕨
Soft-Off by PWR_BTTN	Instant-Off	[S1]
PME Event Wake Up	Enabled	Set suspend type to
ModemRingOn/WakeOnLan	Enabled	Power On Suspend under
Resume by Alarm	Disabled	ACPI OS
x Date (of Month) Alarm	Everyday	
x Time (hh:nn:ss)	0 0 0	[S3]
Power On By Mouse	Disabled	Set suspend type to
Power On By Keyboard	Disabled	Suspend to RAM under
x KB Power ON Password	Enter	ACPI OS
AC BACK Function	Soft-Off	
↑↓→←: Move Enter:Select +/-/PU/	PD:Value F10:Save ESC:Ex	it F1:General Help
F3: Language F5:Previous Values	s F6:Fail-Safe Defaults F	7:Optimized Defaults

Figure 5: Power Management Setup

ACPI Suspend Type

S1(POS)	ACPI サスペンドは S1。	(初期設定)
S3(STR)	ACPI サスペンドは S3。	

Power LED in S1 state

Blinking	スタンバイモード(S1)のとき、	電源 LED は点滅。(初期設定)
Dual/OFF	スタンバイモード(S1)のとき:	

- a. 単色 LED のとき、電源 LED は消灯。
- b. 2 色 LED のとき、電源 LED は他色で点灯。

Soft-off by PWR_BTTN

Instant-off 電源ボタンを押すとすぐに電源オフ。(初期設定) Delay 4 Sec. 4秒以上電源ボタンを押すと電源オフ、4秒以内の時はサスペンド。

PME Event Wake Up

Disabled 本機能無効

Enabled PME Event Wake up 有効。(初期設定)

ModemRingOn/WakeOnLAN

Disabled モデムやLAN からのウェイクオン機能無効。

Enabled モデムやLAN からのウェイクオン機能無効。(初期設定)

Resume by Alarm

"Resume by Alarm"を設定すると、日付や時間でシステムの電源をオンにすることができます。

- Disabled 本機能無効。(初期設定)
- Enabled 本機能有効。

RTC Alarm Lead To Power OnがEnabledのとき、下記のように設定します。 Date (of Month) Alarm : Everyday, 1~31 Time (hh: mm: ss) Alarm :(0~23) : (0~59) : (0~59)

Power On By Mouse

Disabled	本機能無効。(初期設定)
Mouse Click	PS/2 マウスの左ボタンダブルクリックで電源オン。

Power On By Keyboard

Password	キーボード電源オ	ンパスワー	・ドを 1-5 文字で詰	设定。
----------	----------	-------	--------------	-----

Disabled 本機能無効。(初期設定)

```
Keyboard 98 キーボードに電源ボタンがあるとき、このボタンで電源オン。
```

KB Power ON Password

Enter キーボード電源オンパスワードを1-5文字で入力し、Enterを押して設定。 AC BACK Function

- Memory AC 切断前の状態になる。
- Soft-Off AC 復帰時に電源オフ。(初期設定)
- Full-On AC 復帰時に電源オン。

PnP/PCI Configurations

CMOS Setup Utility-Copyright (C) 1984-2002 Award Software

	PnP/PCI Configurations	
PCI 1/PCI 5 IRQ Assignment	Auto	Item Help
PCI 2/PCI 6 IRQ Assignment	Auto	Menu Level 🕨
PCI 3 IRQ Assignment	Auto	
PCI 4 IRQ Assignment	Auto	
$\uparrow \downarrow \rightarrow \leftarrow$: Move Enter:Select	+/-/PU/PD:Value F10:Save ESC:Ex	it F1:General Help
F3: Language F5:Previous	Values F6:Fail-Safe Defaults F	7:Optimized Defaults

Figure 6: PnP/PCI Configurations

PCI 1/PCI 5 IRQ Assignment

Auto IRQをPCI 1/PCI 5に自動割り当て。(Default value)

3,4,5,7,9,10,11,12,14,15 IRQ 3,4,5,7,9,10,11,12,14,15をPCI 1/PCI 5 に割り当てる。

PCI 2/PCI 6 IRQ Assignment

Auto IRQをPCI 2/PCI 6に自動割り当て。(初期設定) 3,4,5,7,9,10,11,12,14,15 IRQ3,4,5,7,9,10,11,12,14,15をPCI 2/PCI 6に 割り当てる。

PCI 3 IRQ Assignment

Auto IRQをPCI3に自動割り当て。(初期設定)

3,4,5,7,9,10,11,12,14,15 IRQ 3,4,5,7,9,10,11,12,14,15をPCI3に割り当てる。

PCI 4 IRQ Assignment

Auto IRQをPCI4に自動割り当て。(初期設定)

3,4,5,7,9,10,11,12,14,15 IRQ 3,4,5,7,9,10,11,12,14,15をPCI4に割り当てる。

PC Health Status

CMOS Setup Utility-Copyright (C) 1984-2002 Award Software

Reset Case Open Status	Disabled	Item Help
Case Opened	No	Menu Level 🕨
VCORE	1.730V	
+1.5V	1.504V	
+3.3V	3.360V	
+5V	5.053V	
+12V	11.840V	
Current CPU Temperature	40°C	
Current CPU FAN Speed	6490 RPM	
Current POWER FAN Speed	0 RPM	
Current SYSTEM FAN Speed	0 RPM	
CPU Warning Temperature	Disabled	
CPU FAN Fail Warning	Disabled	
POWER FAN Fail Waring	Disabled	
SYSTEM FAN Fail Warning	Disabled	
↑↓→←: Move Enter:Select +/-/PU/PD:Value	F10:Save ESC:Exi	t F1:General Help
F3: Language F5:Previous Values F6:Fail-S	Safe Defaults F7	Optimized Defaults

PC Health Status

Figure 7: PC Health Status

Reset Case Open Status

Case Opened

ケースが閉じられているとき、"Case Opened"は"No"。 ケースが開いているとき、"Case Opened"は"Yes"。 "Case Opened"値をリセットしたいとき、"Reset Case Open Status"を "Enabled"に設定して保存終了し、システムを再起動してください。 Current Voltage (V) VCORE /+1.5V/+3.3V/+5V/+12V 電圧を自動検出して表示します。 Current CPU Temperature CPU 温度を自動検出して表示します。

Current CPU/POWER/SYSTEM FAN Speed (RPM)

CPU/POWER/SYSTEM ファン速度を自動検出して表示します。

CPU Warning Temperature

60-C / 140-F	CPU 温度を 60 度 C / 140 度 F で監視。		
70-C / 158-F	CPU 温度を 70 度 C / 158 度 F で監視。		
80-C / 176-F	CPU 温度を 80 度 C / 176 度 F で監視。		
90-C / 194-F	CPU 温度を 90 度 C / 194 度 F で監視。		
Disabled	oled 本機能無効。(初期設定)		

CPU FAN Fail Warning

Disabled	CPU ファン故障警告機能無効。(初期設定)
Enabled	CPU ファン故障警告機能有効。

POWER FAN Fail Warning

Disabled	電源ファン故障警告機能無効。(初期設定)
Enabled	電源ファン故障警告機能有効。

SYSTEM FAN Fail Warning

- Disabled システムファン故障警告機能無効。(初期設定)
- Enabled システムファン故障警告機能有効。

Frequency/Voltage Control

CMOS Setup Utility-Copyright (C) 1984-2002 Award Software

Frequency/Voltage Control

CPU Clock Ratio	15X	Item Help	
CPU Host Clock Control	Disabled	Menu Level 🕨	
*CPU Host Frequency (Mhz)	100		
*Fixed PCI/AGP Frequency	33/66		
Host/DRAM Clock ratio	Auto		
Memory Frequency (Mhz)	266		
PCI/AGP Frequency (Mhz)	33/66		
DIMM OverVoltage Control	Normal		
AGP OverVoltage Control	Normal		
CPU Voltage Control	Normal		
Normal CPU Vcore	1.750V		
$\uparrow \downarrow \rightarrow \leftarrow$: Move Enter:Select +/-/PU/PD:Value	F10:Save ESC:Ex	it F1:General Help	
F3: Language F5: Previous Values F6: Fail-Safe Defaults F7: Optimized Defaults			

Figure 8: Frequency/Voltage Control

・本項目は "CPU Host Clock Control" が Enabled のとき、利用できます。

CPU Clock Ratio

CPU 倍数がロックされていないとき、倍数を設定します。

10X~24X CPU クロック倍数に依存します。

CPU Host Clock Control

もし、BIOS 設定前にシステムがハングアップするときは、20秒待ってから起動して ください。CPU に関し、初期設定でシステムが起動します。

Disabled CPU ホストクロック制御無効。(初期設定)

Enabled CPU ホストクロック制御有効

CPU Host Frequency

100MHz ~ 355MHz CPU ホストクロックを100MHz から355MHz までで設定しま す。正しく設定しないとシステムを破壊します。パワーユーザーのみ利用可。

Fixed PCI/AGP Frequency

PCI/AGP 周波数を設定することができます。(PCI/AGP 周波数を CPU 周波数と非同期 に設定します。)

Host/DRAM Clock Ratio

(警告:正しく設定しないとシステムは起動しません。クリア CMOS で設定をクリアし てください。)

- 2.0 メモリ周波数 = ホストクロック X 2.0。
- 2.66 メモリ周波数 = ホストクロック X 2.66。

Auto メモリ周波数はDRAM SPD データにより決定。(初期設定)

Memory Frequency(Mhz)

CPU ホスト周波数に依存。

PCI/AGP Frequency(Mhz)

固定 PCI/AGP 周波数に依存。

DIMM OverVoltage Control

Normal	DIMM オーバー電圧制御を Normal に設定。(初期設定)
+0.1V	DIMM オーバー電圧制御を +0.1V に設定。

+0.2V DIMMオーバー電圧制御を+0.2Vに設定。

AGP OverVoltage Control

- Normal AGP オーバー電圧制御を Normal に設定。(初期設定)
- +0.1V AGP オーバー電圧制御を+0.1V に設定。
- +0.2V AGP オーバー電圧制御を +0.2V に設定。
- +0.3V AGP オーバー電圧制御を+0.3V に設定。

CPU Voltage Control

CPU Vcoreを1.775Vから1.850Vまで0.025Vステップで設定。(初期設定はNormal)

Normal CPU Vcore

使用中の CPU Vcore 電圧を表示。

Top Performance

CMOS Setup Utility-Copyright (C) 1984-2002 Award Software



Figure 9: Top Performance

\rightarrow Top Performance

システム性能を最大に引き出したいとき、"Top Performance"を"Enabled"に 設定します。

Disabled 本機能無効。(初期設定)

Enabled Top Performance 機能有効。



"Top Performance"を"有効"に設定するとき、RAMとCPUがオーバー クロックをサポートしているかチェックする必要があります。

Select Language

Ш

CMOS Setup Utility-Copyright (C) 1984-2002 Award Software

Standard CMOS	Features	Select Language	
► Advanced BIO			1
► Integrated Peri	Select Langu	age	3
► Power Manage	English	[=]	rd
► PnP/PCI Confi	Francais	······ []	
▶PC Health Stat	Dentsch	[]	
► Frequency/Vol	Espanol 海风四山 マ	[] []	
Top Performan	繁體中又	······ []	
ESC:Quit	日本語	[]	
F8: Dual BIOS/C	↑ ↓ : Move	Enter: Accept ESC: Abort	

Figure 10:Select Language

Select Language

マルチ言語では7言語をサポートします。英語、日本語、フランス語、スペイン語、ドイツ語、簡体字中文、繁体字中文。

Load Fail-Safe Defaults

CMOS Setup Utility-Copyright (C) 1984-2002 Award Software

Standard CMOS Features	Select Language	
Advanced BIOS Features	Load Fail-Safe Defaults	
Integrated Peripherals	Load Optimized Defaults	
► Power Mar		
▶PnP/PCI C Load Fail-Safe Defaults? (Y/N)?Y		
▶PC Health Status	Save & Exit Setup	
► Frequency/Voltage Control	Exit Without Saving	
Top Performance		
ESC:Quit	F3: Select Language	
F8: Dual BIOS/Q-Flash	F10:Save & Exit Setup	
Load Fail-Safe Defaults		

Figure 11: Load Fail-Safe Defaults

Load Fail-Safe Defaults

Fail-Safe defaultsは、システムを起動させる最小構成のパラメータです。

Load Optimized Defaults

CMOS Setup Utility-Copyright (C) 1984-2002 Award Software



Figure 12: Load Optimized Defaults

Load Optimized Defaults

本項目を選択すると、システムが自動的に検出したBIOSとチップセットに関する初期設定が読み込まれます。

Set Supervisor/User Password

CMOS Setup Utility-Copyright (C) 1984-2002 Award Software

Standard CMOS Features	Select Language	
Advanced BIOS Features	Load Fail-Safe Defaults	
Integrated Peripherals	Load Optimized Defaults	
▶ Power Ma ▶ PnP/PCI C Enter Password:		
▶PC Health Status	Save & Exit Setup	
► Frequency/Voltage Control	Exit Without Saving	
Top Performance		
ESC:Quit	F3: Select Language	
F8: Dual BIOS/Q-Flash	F10:Save & Exit Setup	
Change/Set/Disable Password		

Figure 13: Password Setting

本機能を選択すると、画面中央にメッセージが表示され、パスワードを設定 することができます。

8文字までのパスワードを入力し <Enter>を押します。確認画面になるので、 再度パスワードを入力し <Enter>を押します。<Esc>を押して選択を破棄できま す。パスワードを無効にするには、パスワード入力画面で、単に <Enter>を押し ます。「PASSWORD DISABLED」と確認画面が表示されます。

BIOS 設定で実現できるパスワードには、SUPERVISOR PASSWORDとUSER PASS-WORD があります。Supervisor パスワードを設定すると、BIOS 設定をする場合に パスワード入力が必要となります。User パスワードを設定すると、パスワードが 無い場合には基本的な項目のみ設定できます。

SystemをAdvance BIOS Features MenuのPassword Checkで設定した場合には、システムを起動するたびに、BIOSセットアップに入るたびにパスワードの入力が必要です。

Setup を Advance BIOS Features Menu の Password Check で設定した場合に は、BIOS 設定 Setup に入るさいにパスワードの入力が必要です。

Save & Exit Setup

CMOS Setup Utility-Copyright (C) 1984-2002 Award Software

► Standard CMOS Features	Select Language	
Advanced BIOS Features	Load Fail-Safe Defaults	
►Integrated Peripherals	Load Optimized Defaults	
► Power Management Setup	Set Supervisor Password	
PnP/PCI (
► PC Health		
► Frequency/Voltage Control Exit Without Saving		
Top Performance		
ESC:Quit	F3: Select Language	
F8: Dual BIOS/Q-Flash	F10:Save & Exit Setup	
Save Data to CMOS		

Figure 14: Save & Exit Setup

「Y」を入力すると、設定をRTC CMOS に保存してBIOS 設定を終了します。 「N」を入力すると、Setup Utilityに戻ります。

Exit Without Saving

CMOS Setup Utility-Copyright (C) 1984-2002 Award Software

Select Language		
Load Fail-Safe Defaults		
Load Optimized Defaults		
Set Supervisor Password		
► PnP/PCI Co		
► PC Health S		
Exit Without Saving		
F3: Select Language		
F10:Save & Exit Setup		
Abandon all Data		

Figure 15: Exit Without Saving

「Y」を入力すると設定を保存せず、Setup Utilityを終了します。 「N」を入力すると、Setup Utilityに戻ります。



日本語

テクニカルリファレンス

@BIOS™ 紹介

Gigabyte 🕘 BIOS

Windows BIOS ライブアップデートユーティリティ



BIOS アップデートをしたことがありま すか。それとも、アップデートを必要で ないとか、方法がわからないとか、危険 だと思ってためらっていますか。

たとえそうではないとしても、BIOS

アップデートに多くの時間をかけていて、面倒な作業だと思っていませんか。 まず、いろんなBIOSファイルをWebからダウンロードして、DOSモードに変更 する。つぎに、BIOSに合ったアップデートプログラムを使ってアップデートを 実行する。この作業はおもしろくないですね。それに、もし間違ったBIOS ファイルを使ってアップデートしたりすると、システムが動かなくなる。。。安 心できず、常に注意を払わなくてはならない。悪夢です。

メーカーが何とかしてくれないだろうか、と思うのはあなただけではあり ません。 そこでGigabyteはWindowsでBIOSをアップデートできる@BIOSソフ トウェアを開発しました。ワンクリックでBIOSをダウンロードし最新版に アップデートするWindowsユーティリティなのです。

@BIOSは、あなたの使っているGigabyteメインボードの種類を自動検出し BIOSファイルを最寄りのGigabyte ftp サイトからダウンロードし、アップ デートします。もちろん、複数の選択肢から自由に選択して、直接アップデー トすることもできますし、現在のBIOSファイルをバックアップすることも可 能です。このように、@BIOSをr利用することで、BIOSのアップデートや管理 が本当に簡単になり、もう悩むことはありません。

このようなすばらしいソフトウェアがなんとGigabyteメインボードを購入 すると無料で付属しているのです。ただし、@BIOSを使うにはインターネット に接続できる環境でなくてはなりません。

Easy Tune[™] 4 紹介 GigabyteのEasyTune[™] 4 Windows ベースのオーバークロックユーティリティ EasyTune 4 は未来を先取りする



コンピュータユーザなら知っているオー バークロックも実際に行っている人は多 くありません。オーバークロックは難し くて、ハードウェアの詳しい知識が必要 である、と考えられているからでしょう。 エキスパートユーザーは、オーバーク ロックを実現するために時間とお金を 使って勉強しています。そして、様々な ツールを使ってオーバークロックを試み ます。そして、そのように努力してオーバークロックに成功しても、そのシステ ムが安定して安全に動作するかどうかはわからないのです。しかし、今、その現 状が変わりました。Windows ベースのオーバークロックユーティリティ、 Gigabyteの"EasyTune 4"の登場が安全で安定して動作するオーバークロックを もたらしたのです。"EasyTune 4"はパワーユーザーに対しても通常のユーザー に対してもWindows上で安全にオーバークロック最初のユーティリティです。 "Easy Mode" または "Advanced Mode"を選択でき、"Easy Mode"では、"Auto Optimize"をクリックするだけで自動的に安全にオーバークロックできるようCPU クロックなどを設定し、オーバークロック状態が表示します。より高度にオー バークロックしたい場合には、"Advanced Mode"を選択し"sport drive"オーバー クロックインターフェースを利用してください。"Advanced Mode"では、システ ムバス/AGP/メモリ動作周波数を細かく指定することで最高のシステムパフォー マンスを実現できます。このユーティリティはGigabyteマザーボードで動作し ます。また、安全に安定してオーバークロックできるほかに、"EasyTune 4"に はもうひとつの特徴があります。"EasyTune 4"を利用する場合、BIOS設定やハー ドウェアのスイッチやジャンパを変更する必要がないのです。もし、"EasyTune 4"をシステム限界以上で設定した場合には、再起動して、再設定すればよいの です。設定は保存して、次回使用時に呼び出すことができます。この次世代を先 取りしたすばらしいソフトウェアがGigabytメインボードに無料で付属していま す。" EasyTune 4"の驚くべき効果をあなたの目で確認してください。

*Gigabyte製品の中には"EasyTune 4"に完全には対応していないものがあります。詳細は弊社Webサイトのサポートリストを参照してください。

*オーバークロック動作はユーザーの責任において行ってください。オーバーク ロック動作によるいかなる結果に対しても、Gigabyte社およびその関係者は責任 を負いません。

テクニカルリファレンス

BIOS アップデート紹介

方法1: Dual BIOS/Q-Flash

A. Dual BIOS 技術とは?

Dual BIOSでは、メインボード上にメインBIOSとバックアップBIOSという 2つのROMチップが搭載されています。通常はメインBIOSを利用してシステム は動作します。もし、メインボードBIOSが破壊されたりして利用できないと き、バックアップBIOSを利用してシステムは動作します。

B. Dual BIOS および Q-Flash ユーティリティの使い方

a. コンピュータの電源をオンにし、POST(システム起動時の自己診断テスト) 中に キーを押し、Award BIOS CMOS SETUPを起動します。そして、<F8> を押してFlashユーティリティを起動します。

CMOS Setup Utility-Copyright (C) 1984-2002 Award Software





b. Award Dual BIOS Flash ROM プログラムユーティリティ

Dual BIOS Utility V1.20			
Boot From	Main Bios		
Main ROM Type/Size	. SST 49LF003A	384K	
Backup ROM Type/Size	. SST 49LF003A	384K	
Wide Range Protection	:Disable		
Boot From	:Main BIOS		
Auto Recovery	:Enable		
Halt On Error	:Disable		
Keep DIM Data	:Enable		
Copy Main ROM Data to Backup			
Load Default Settings			
Save Settings to CMOS			
Q-Flash Utility			
Load Main BIOS from Floppy			
Load Backup BIOS from Floppy			
Save Main BIOS to Floppy			
Save Backup BIOS to Floppy			
Pg/Dn/PgUp: Modify ↑↓: Move	ESC: Reset	F10: Power Off	

c. Dual BIOS 項目説明:

Wide Range Protection: Disable(Default), Enable 状態1:

OS 読み込み前に、メイン BIOS に問題が発生したとき(例: Update ESCD エラー やチェックサムエラーなど)、本項目がEnable:有効に設定されている場合に は自動的にバックアップBIOSから起動します。

状態2:

SCSIカードやLANカードなどの周辺機器のROM BIOSが、ユーザーの設定変更 後システム再起動信号を出したとき、バックアップBIOSから起動しません。 Boot From : Main BIOS(Default), Backup BIOS

状態1:

起動するBIOSをBIOSメイン/バックアップBIOSから選択できます。 状態2:

どちらかの BIOS が利用できないとき、本項目はグレーで変更できません。

テクニカルリファレンス

Auto Recovery : Enable(初期設定), Disable

2つの bios のどちらかにチェックサムエラーが生じたとき、エラーのない BIOS が自動的にエラーの生じた BIOS を修復します。(BIOS 設定: Power Management Setup で ACPI Suspend Type が Suspend to RAM のとき本項目は自動的に Enabl: 有効になります)(BIOS 設定に入るには、起動時に Del キーを押します) Halt On Error : Disable(初期設定), Enable

BIOS にチェックサムエラーが生じたとき、Main BIOS に WIDE RANGE PROTEC-TION エラーが生じたとき、Halt On Error が Enable: 有効に設定されている場 合に、システム起動時にメッセージが表示され、ユーザーの指示を待つ状態で 一時停止します。

Auto Recoveryが

Disable:無効のときくor the other key to continue.: 他のキーを押すと続いて動作>

Enable:有効のとき **くor the other key to Auto** Recover. : 他のキーを押すと自動復旧>と表示されます。

Keep DMI Data : Enable(Default), Disable

Enable:有効のとき、新BIOS書き込みでDMIデータは置き換えられません(推奨)。

Disable:無効のとき、DMIデータは新BIOS書き込みで置き換えられます。

Copy Main ROM Data to Backup

(バックアップBIOSから起動のとき、バックアップからメインへのコピーとなります)

自動回復メッセージ

BIOS Recovery: Main to Backup

メインBIOSは正常動作し、バックアップBIOSを自動回復できます。

BIOS Recovery: Backup to Main

バックアップBIOSは正常動作し、メインBIOSを自動回復できます。 (この自動回復ユーティリティはシステムにより自動設定され、ユーザーにより変更することもできます)

Load Default Settings

BIOS初期設定値を読み込みます。

Save Settings to CMOS

設定を保存します。



Q-Flash ユーティリティとは? Q-Flashは、OSと関係なく動作するBIOSフラッシュユーティリティです。

D.Q-Flash の使い方

Load Main BIOS from Floppy/Load Backup BIOS from Floppy

・A:ドライブにBIOSディスクをセットし、Enterを押して起動します。

1 File(s) found			
	256K		
Total Size: 1. 39M Free Size: 1. 14M			
DEL:Delete	ESC: Return Main		
	1 File(s) found Free DEL: Delete		

Where XXXX.XX is name of the BIOS file.

・Enter を押します。



・Enter を押します。



おめでとう! BIOS フラッシュは終了です、再起動してください。

テクニカルリファレンス

Save Backup BIOS to Floppy/Save Backup BIOS to Floppy

・BIOS をバックアップするには、A ドライブにディスクをセットし

Enter を押します。_____ TYPE FILE NAME _____

٢	File name: XXXX.XX			
	Total Size: 1. 39M	Free	Size: 1. 39M	
	F5:Refresh	DEL:Delete	TAB:Switch	

To name the file.

これでバックアップは終了です。

操作キー

<pgdn pgup=""></pgdn>	変更
〈上矢印〉	前の項目に移動
〈下矢印〉	次の項目に移動
<esc></esc>	リセット
<f10></f10>	電源オフ





DualBlOS™ 技術FAQ

GIGABYTE Technology は、システムBIOS を2つ搭載した画期的なDualBIOS 技術をリリースしました。このことで、Gigabyte メインボードの価値がより高 くなります。今後のGigabyte メインボードに搭載予定です。

DualBIOS™とは?

DualBIOS を搭載した GIGABYTE メインボードには、物理的に2つの BIOS チッ プが搭載されています。ひとつをメイン BIOS、もうひとつをバックアップ BIOS と呼ぶことにします。メイン BIOS にエラーなど問題が生じたとき、自動 的にバックアップ BIOS を使ってシステムを起動することができます。ウイル スや BIOS アップデートon 失敗などによりメイン BIOS が使えなくなった場合 も同様にバックアップ BIOS でシステムを起動できます。

I. Q: DualBIOS™ 技術とは何ですか? Answer:

DualBIOS™は、Gigabyteの特許技術です。システム復旧を簡単に長短時間 で実現します。DualBIOSに対応したメインボードには、物理的にメインボード BIOSチップとバックアップBIOSチップの2つのBIOSチップが搭載されていま す。通常はメインBIOSでシステムは動作するのですが、メインBIOSに動作不 能となるエラーが生じた際、自動的にバックアップBIOSでシステムが起動す るようになります。ケースを開けてメインボードを取り出し、修理に出す必要 はないのです。

- 61 -

テクニカルリファレンス

II. Q: DualBIOS はなぜ全ユーザーに必要なのですか? Answer:

今日、BIOS は多くの脅威に直面しています。ウイルスの攻撃やBIOS アップ デートの失敗、BIOS の ROM 自体に問題が生じることもあります。

- 新型ウイルスには、BIOS プログラムを破壊し、システムを不安定にしたり、起動できなくしたりするものがあります。
- BIOS データは、電源遮断やサージ、BIOS アップデート中に電源スイッチを押したような場合に破壊されます。
- BIOS アップデート操作を間違ったり、異なったBIOS ファイルを使って アップデートしたりするとシステムは起動しなくなります。
- フラッシュ ROM は電子パーツであり、寿命があります。特に、今日のプ ラグアンドプレイ BIOS では、BIOS への書き込みも頻繁に発生するため、 ROM チップの寿命も無視できません。

Gigabyteの特許技術であるDualBIOSを利用すると、BIOSデータに問題が生じても、修理に出す必要はありません。自動的にすぐ回復しシステムが起動します。

III. Q: DualBIOS™ の動作について教えてください。 Answer:

- DualBIOS[™] 技術は、システム起動に関する幅広い保護を実現します。
 POST、ESCD アップデート、PNP 検出割当などの作業時に BIOS を保護します。
- DualBIOS™はBIOSの自動回復機能を提供します。BIOSデータに問題があり、起動できないときは、DualBIOSユーティリティにより、メインBIOS、バックアップBIOSのなかで正常なBIOSから起動できるよう自動回復が行われます。
- 3. DualBIOS™では、また手動回復機能も搭載しています。BIOS フラッシュ機能も搭載しているので、メインBIOS バックアップBIOS 間のコ ピーも可能です。
- DualBIOS[™]には、一方向フラッシュユーティリティも搭載し、正常な BIOS を間違って書き換える心配はありません。



IV. Q: DualBIOS™ が必要なユーザーは? Answer:

- BIOS を破壊するウイルスなど、今日、BIOS は驚異に直面しており、すべてのユーザーに DualBIOS が必要です。しかも、メインボードに関する故障の多くは BIOS に関係しており、DualBIOS があれば修理に出す必要がない場合も多くあります。
 - ケース I.) BIOS ファイルを消してしまうようなウイルスに感染し、BIOS のROM がひとつしかない場合は、修理に出すしかありません。
 - ケース II.) DualBIOS の自動回復機能が有効になっている場合には、一方のBIOS が利用できない場合でも、もう一方のBIOS で自動的に 起動します。
 - ケース III.) ユーザーは起動する BIOS を Dua IBIOS ユーティリティで指定 することもできます。
- BIOS アップデート中または後に、DualBIOS がメインBIOS の問題を検出した ら、バックアップBIOS を利用してシステムを起動します。さらに、電源オ ン時にメインBIOS とバックアップBIOS のチェックサムを照合する機能もあ ります。
- 3. パワーユーザーは、2つの ROM に異なったバージョンの BIOS を格納して、 どちらが最適か確認することができます。
- ハイエンドデスクトップPCやワークステーションに対しては柔軟性に富ん だ対応が可能です。DualBIOSユーティリティで、BIOSに問題が検出された ときinシステム起動を一時停止して、次の指示を待つようにすることも できますし、自動的に回復して起動するように指定することもできます。 システムを不必要に停止させないように配慮されています。さらに、2つ の2MビットBIOSのROMをひとつの4MビットタイプのROMとして利用するこ ともでき、将来、4MBがBIOSが必要となったときでもチップの交換などは 不要です。

テクニカルリファレンス

方法 2: BIOS フラッシュユーティリティ

BIOS フラッシュ手順

GA-7VTX をFlash841 BIOS フラッシュユーティリティでアップデートする場合。 DOS モードで BIOS アップデートしたいときは下記の記述を参照してください。 フラッシュ BIOS 手順: STEP 1: (1) システムに ZIP 圧縮ファイルを解凍できるユーティリティをインストール しておいてください。たとえば、winzip 圧縮解凍ユーティリティ:シェアウェア は、下記の Web から入手できます。

http://www.shareware.cnet.com

STEP 2: DOS起動ディスクを作成してください。(Windows 98 0.S. などを参照) 注意: Windows ME/2000 ではDOS起動iディスクの作成はできません。

 書き込み保護されていないブランクのフロッピーディスクをドライブAに セットしてください。 デスクトップの「マイコンピュータ」をダブルク リックし、ドライブAをクリックし、さらに右クリックして表示されるメニュー から「フォーマット」を選択します。





(2) 「クイックフォーマット」と「終了後に情報を表示」するように、そして、 「システムファイルのコピー」も実行するようにチェックして、フォーマットを スタートしてください。

注意:フォーマットするとフロッピー上の全データが消去されます。

44 Mb (3.5")	- I	Start
Format type		Close
• Quick (erase)		2,000
C Eull		
Copy system files <u>o</u> nly		
_abel:		
No label		
Display summary when finished		
No label		

(3) フォーマットが終わったら、閉じるをクリックしてダイアログを閉じます。

ormat - 3½ Floppy	(A:)	? ×
Cagacity:		
1.44 Mb (3.5")	▼ <u>Str</u>	art
Format type © Quick (erase) © Eull © Copy system file	ss only	cel
Other options	ormat Results - 3% Floppy (A;) 1,457,864 bytes total disk space 367,564 bytes used by system files 0 bytes in bad sectors 1,070,080 bytes available on disk 512 bytes in each allocation unit 2,847 total allocation units on disk	×
Creating file system	13DC-2F25 serial number	

STEP 3: BIOSとBIOSユーティリティプログラムのダウンロード (1) GigabyteのWeb <u>http://www.gigabyte.com.tw/index.html</u>,で"Support"を クリックします。



(2) サポートゾーンで "Motherboards BIOS & Drivers" をクリックします。





(3) 例のGA-7VTXの場合には、モデルとチップセットの選択箇所でGA-7VTXを選 択します。

• @60

FAQ | Where to Bur

GA-5xxxxxx -->> 💌 000X -->> 🔻 GA.7v

GA-8x xxx -->> 💌

By Chipset

->> 💌

Home Search Favorites History

. s M/B -->> ▼

3 2 Betresh

C,

(4) 適切な BIOS バージョン(例:F4)を選択しファイルのダウンロードをクリック します。ファイルダウンロード画面では「現在の場所からファイルを開く」よう に選択します。





(5) ZIP解凍画面になったら、 "Extract:解凍" ボタンをクリックしZIPファイ ルを解凍します(解凍ソフトにより画面は異なる場合があります)。



(6) フロッピーAの先にSTEP2で作成した起動フロッピーを解凍先に選択し、解 凍してください。

Extract		? ×
Extract to:	Eolders/drives:	Extract
A\ Files C Selected files C All files C Files: C Overwrite existing files C Sign older files C Los folder searce		Leip


STEP 4: システムがフロッピーから起動するように設定する

 (1) 先に作成した、BIOS ファイルの格納された起動フロッピーをドライブAに セットし、システムを再起動します。起動時に キーを押し、BIOS セット アップメニューを表示します。



(2) 次のようなメインメニューが表示されたら "BIOS FEATURES SETUP" を選択 します。

AMIBIOS SIMPLE SETUP UTILITY - VERSION 1.24b (C) 1999 American Megatrends, Inc. All Rights Reserved		
STANDARD CMOS SETUP INTEGRATED PERIPHERALS		
BIOS FEATURES SETUP	HARDWARE MONITOR & MISC SETUP	
CHIPSET FEATURES SETUP	SUPERVISOR PASSWORD	
POWER MANAGEMENT SETUP	USER PASSWORD	
PNP / PCI CONFIGURATION	IDE HDD AUTO DETECTION	
LOAD BIOS DEFAULTS	SAVE & EXIT SETUP	
LOAD SETUP DEFAULTS	EXIT WITHOUT SAVING	
ESC: Quit ↑↓←→ : Select Item (Shi	ft)F2 : Change Color F5: Old Values	
F6: Load BIOS Defaults F7: Load Setup Defaults F10:Save & Exit		
Time, Date , Hard Disk Type		

(3) Enter を押して "BIOS FEATURES SETUP" に入り、"1st Boot Device"項 目について "Floppy" を選択します。

AMIBIOS SETUP - BIOS FEATURES SETUP		
(C) 2001 American Megatrends, Inc. All Rights Reserved		
1st Boot Device	: Floppy	
2nd Boot Device	: IDE-0	
3rd Boot Device	: CDROM	
S.M.A.R.T. for Hard Disks	: Disabled	
BootUp Num-Lock	: On	ESC: Quit ↑↓←→: Select Item
Floppy Drive Seek	: Disabled	F1 : Help PU/PD/+/- : Modify
Password Check	: Setup	F5 : Old Values (Shift)F2: Color
		F6 : Load BIOS Defaults
		F7 : Load Setup Defaults

(4) "ESC"を押して、前の画面に戻り、矢印キーで"SAVE & EXIT SETUP"
 を選択しEnterを押します。"SAVE to CMOS and EXIT (Y/N)?"には"Y"を押して
 Enterを押します。フロッピーから起動できるように設定されてシステムが再起動します。

AMIBIOS SIMPLE SETUP UTILITY - VERSION 1.24b		
(C) 2001 American Megat	trends, Inc. All Rights Reserved	
STANDARD CMOS SETUP INTEGRATED PERIPHERALS		
BIOS FEATURES SETUP	HARDWARE MONITOR & MISC SETUP	
CHIPSET FEATURES SETUP	SUPERVISOR PASSWORD	
POWER MANAGEMENT SETUR		
PNP / PCI CONF Save to CMOS and	d EXIT (Y/N)? Y	
LOAD BIOS DEFAULTS	SAVE & EXIL SETUP	
LOAD SETUP DEFAULTS	EXIT WITHOUT SAVING	
ESC: Quit ↑↓←→ : Select Item (Shif	t)F2 : Change Color F5: Old Values	
F6: Load BIOS Defaults F7: Load Setup De	efaults F10:Save & Exit	
Save Data to CMOS & Exit SETUP		

STEP 5: BIOS フラッシュ

 システムがフロッピーから起動したら、"A:¥> dir/w" と入力し Enter を押 します。A:¥>の後にBIOSフラッシュユーティリティとBIOSファイル名を入 力します。例の場合 "A:¥> Flash841 7VTX. F4" と入力し Enter を押します。

Starting Windows 98	}
Microsoft(R) Window	vs98
© Copyright Micro	soft Corp 1981-1999
A:\> dir/w	
Volume in drive A	has no label
Volume Serial Numb	per is 16EB-353D
Directory of A:\	
COMMAND.COM	7VTX.F4 FLASH841.EXE
3 file(s)	838,954 bytes
0 dir(s)	324,608 bytes free
A:\> Flash841 7VTX	F4

(2) フラッシュユーティリティメインメニューになります。Enter を押します。
 反転表示された項目が画面右上のモデル名のところにあります。Enter を押してフラッシュユーティリティをスタートします。



- 71 -

 (3) "Are you sure to flash the BIOS?"とポップアップメニューが表示された ら、Enter でフラッシュを実行するか、ESC で終了してください。 注意:BIOSアップデート中は電源をオフにしないでください。BIOSが破壊さ れます。



(4) BIOSフラッシュが終わったら、ESCキーでフラッシュユーティリティを終了 します。



日本語

STEP 6: Load BIOS defaults.

BIOSアップグレード後は、BIOS初期設定値を読み込みよう弊社は推奨します。

 フロッピーをドライブから取り出し、システムを再起動します。起動画面に BIOSのバージョンが表示されます。



 (2) 起動時にキーを押し、BIOSセットアップに入ります。矢印キーで"LOAD SETUP DEFAULTS"を選択し Enter を押します。"Load Setup Defaults (Y/N)?"と尋ねられたら"Y"とEnter を押します。

AMIBIOS SIMPLE SETUP UTILITY - VERSION 1.24b		
(C) 2001 American Megatrends, Inc. All Rights Reserved		
STANDARD CMOS SETUP INTEGRATED PERIPHERALS		
BIOS FEATURES SETUP	HARDWARE MONITOR & MISC SETUP	
CHIPSET FEATURES SETUP	SUPERVISOR PASSWORD	
POWER MANAGE		
PNP / PCI CONFI Load Setup Defaults? (Y/N)?N		
LOAD BIOS DEFAULTS SAVE & EXIT SETUP		
LOAD SETUP DEFAULTS EXIT WITHOUT SAVING		
ESC: Quit $\uparrow \downarrow \leftarrow \rightarrow$: Select Item (Sh	ift)F2 : Change Color F5: Old Values	
F6: Load BIOS Defaults F7: Load Setup Defaults F10:Save & Exit		
Load Setup Defaults		

(3) "SAVE & EXIT SETUP"を選択し、Enterow押します。"SAVE to CMOS and EXIT (Y/N)?"と尋ねられたら"Y"を押し、Enterを押します。システムは設 定を反映して再起動します。

AMI	BIOS SIMPLE SETU	UP UTILITY - VERSION	1.24b
(C) 200	01 American Megatr	rends, Inc. All Rights Re	eserved
STANDARD CMOS SETUP INTEGRATED PERIPH		PHERALS	
BIOS FEATURES SETUP		HARDWARE MONITOR & MISC SETUP	
CHIPSET FEATURES SETUP		SUPERVISOR PASSWORD	
POWER MANAGEMENT SETU	ID		
PNP / PCI CONF Sa	ive to CMOS and	EXIT (Y/N)? Y	1
LOAD BIOS DEFAULTS		SAVE & EALL SETUI	r
LOAD SETUP DEFAULTS		EXIT WITHOUT SAV	ING
ESC: Quit $\uparrow \downarrow \leftarrow \rightarrow$: S	Select Item (Shift)F2 : Change Color	F5: Old Values
F6: Load BIOS Defaults	F7: Load Setup Det	faults F10:Save	& Exit
	Save Data to CMO	S & Exit SETUP	

(4) これで BIOS フラッシュアップデート手順は終了です。

Method 3: @ BIOS ユーティリティ DOS起動ディスクがない場合には、Gigabyte @BIOS™を利用してフラッシュしま す。





方法:

- I. インターネットでBIOSをアップデート
- a. "Internet Update" アイコンをクリックします。
- b. "Update New BIOS" アイコンをクリックします。
- c. @BIOS™ サーバを選択します。
- d. 使用するメインボードの名前を正確に選択します。
- e. 自動的に BIOS がダウンロードされ、アップデートされます。

テクニカルリファレンス

- インターネットを利用せずBIOSをアップデート:
- a. "Internet Update" アイコンをクリックしません。
- b. "Update New BIOS" をクリックします。
- c. ダイアログボックスでは "All Files: すべてのファイル"を選択します。
- d. BIOS ファイルをインターネットなどから探してください。(例8GE667 Pro.F1).
- e. 下記の指示に従い、アップデートプロセスを実行します。

III. BIOSの保存

最初の方で、"Save Current BIOS"が表示されます。このアイコンで現在の BIOSを保存することができます。

IV. サポートマザーボードとフラッシュ ROM のチェック: 最初の方で、"About this program"アイコンが表示されます。サポートする マザーボードとフラッシュ ROM についての情報を得ることができます。

Note:

- a. 方法 | で、複数のメインボード名が表示されるときときは、メインボード のモデル名を再度確認してください。間違って選択すると、システムが起 動しません。
- b. 方法IIで、BIOS解凍ファイルがご使用のメインボード名と合致しているか どうかを確認してください。
- c. 方法 | で、BIOS ファイルが @BIOS™ サーバ内に見つからないときは、 Gigabyte の web サイトからダウンロードし、方法 || でアップデートして ください。
- d. 作業を中断するとシステムが起動しなくなります。



2-/4-/6- チャンネルオーディオ機能

98SE/2K/ME/XPではとても簡単に、以下の手順でインストールできます。

ステレオスピーカの接続と設定

アンプ付きスピーカの使用を推奨します。

STEP 1:

ステレオスピーカかヘッドフォンをライン 出力に接続します。



STEP 2 :

STEP 3:

オーディオドライバのインストール後、タ スクバーに 🚺 アイコンが表示されます。 このアイコンをクリックすると、サウンド 効果を設定する画面になります。



合はここを選択します。 2 channels mode for stereo speakers output

No. of Coaskers	Phonejack Switch	SURROUND-KIT
2 channels mode for stereo speakers output		SUB/Center
C 4 channels mode for 4 speakers output	Line Out / Front Speaker Dulput	Rear R/L
	Line In	SP-KIT SPD out (cossial
6 channels mode for 5.1 speakers output	Mic In	SPD out (optical)

テクニカルリファレンス

<u>4 チャンネルアナログオーディオ出力モード</u>

STEP 1 :

フロントチャンネルをライン出力に、リア チャンネルをライン入力に接続します。



STEP 2 :

オーディオドライバのインストール後、タ スクバーに 🞯 アイコンが表示されます。 このアイコンをクリックすると、サウンド 効果を設定する画面になります。

Sound Effect





Environment settings がNoneのと き、ステレオモード、つまり、2チャン ネルになります。4チャネルで再生する には他の設定を選択してください。

Charles and the second s
<u></u>
her
Auto Gain Control
Equalizer
Equalizer
Equalizer
Equalizer

GA-8GE667 Pro マザーボード - 78 -



Basic 6 チャンネルアナログオーディオ出力モード

追加モジュールなしでオーディオ出力を接 続できます。 STEP 1 :

フロントチャンネルをライン出力、リア チャンネルをライン入力、センター / サブ ウーファをマイク入力に接続します。



STEP 2 :

オーディオドライバのインストール後、タ スクバーに (の) アイコンが表示されます。 このアイコンをクリックすると、サウンド 効果を設定する画面になります。

🗞 强 💽 🚺 10:41 AM

Sound Effect



STEP 3 :

Speaker Configurationで6channels for 5.1 speakers outputを選択します。Only SURROUND-KITを無効にし0Kをクリックし ます。

6 channels mode for
 5.1 speakers output



<u>アドバンスト6 チャンネルアナログオーディオ出力モード(オプションの</u> <u>Audio Combo Kit使用):</u>

(Audio Combo Kitは、SPDIF出力、SURROUND-KIT:リアR/L&CEN/サブウーファを提供)

SURROUND-KIT でアナログ出力リアとセン ター/サブウーファを利用できます。6 チャ ンネルスピーカでライン入力やマイク入力 も利用したい場合のベストソリューション です。



STEP 1 : SURROUND-KITをケースパックパネルに取 り付けます。



STEP 2 : SURROUND-KIT をメインボードの SUR_CEN に接続します。



₩

STEP 3 :

フロントチャンネルをバックパネルのライ ン出力に、リアチャンネルをSURROUND-KIT O REAR R/L に、センター/サブウー ファを SURROUND-KITの SUB CENTER に取 り付けます。



トレイの Sound Effect をクリックします。





STEP 5 :

Select Speaker Configurationで6channels for 5.1 speakers モードを選択し、 Only SURROUND-KITを有効にして、OKを クリックします。

SURROUND-KIT

QQ 2 channels mode stereo speakers output 0 6 channels mode for 5.1 speakers output C Only SURROUND-KIT

d Effect | Equalizer

No. of Speaker

0 0 SP-KIT SPD out (coaxial) SPD out (optical)

ion | Sp

SURROUND-KIT

Ciniy SURROUND-KIT

SUB/Center

ack Switch

ベイシック&アドバンスト6チャンネルアナログ出力モード:注

"Environment settings"が"None"のとき2チャ ンネル出力のステレオモードになります。6 チャンネ ル出力で利用したいときは、他の設定を選択してく ださい。



テクニカルリファレンス

<u>SPDIF 出力ブラケット(オプション)</u>

SPDIF 出力ブラケットには DPDIF 出力 があり、デコーダなどを光ファイバ ケーブルや同軸ケーブルで接続できま す。



1. SPDIF 出力ブラケット PC のバックパ ネルにネジで固定します。.



SPDIF ブラケットからのコネクタをメインボードに取り付けます。



3. SPDIFをSPDIFデコーダに接続します。





- 83 -	テクニカルリファレンス

GA-8GE667 Pro マザーボード - 84 -

第5章 付録

インストール用ドライバ

下の図はWindows XP (CD ver. 2.21)で表示されます

Note マザーボードIIC付属するドライバ用CDタイトルをCD-ROMドライブに挿入すると、ド ライバ用CDタイトルが自動実行してインストールガイドを表示します。自動実行し ない場合、[マイコンピュータ]のCD-ROMデバイスアイコンをダブルグリックして setup.exeを実行してくたさい。

チップセットドライバのインスト ール

このページには、システムにインストールする必要のあるドライバが表示されています。各アイ テムをクリックしてドライバを手動でインストールするか、 動的にインストールしてくたさい。



メッセージ: デバイスドライバの中にはシステム を自動的に再起動するものもあります。その 場合、システムを再起動した後に、"Xpress Installが他のドライバを引き続きインストールし ます。

"Xpress Install" ばクリックアンドフォゲット"テクノロジを使用して、ドラインを自動的にインストー ルします。希望するドラインを選択し、"GO"ボタンをクリックしてくたさい。 がユー ザーに代わってインストールを実行していれます。



Appendix

本語



ドライバのインストールが完了しました!! システ ムを再起動してくたさい!!

アイテムの説明

- Intelチップセットソフトウェアインストールユーティリティ
 チップセットコンポーネントかどのように構成されるかをシステムに知らせます。
- Intel アプリケーションアクセラレータ 記憶サブシステムの性能とシステム全体の性能を改善するために設計。
- Intel Extreme グラフィックスドライバ
 Intel 845G/GL/GE/GVチップセット用。
- WinXP用のUSBパス このパッチドライバにより、XPにおけるUSBデバイスの呼び起こしS3問題を解決することが

できます。

- Intel 82562/82562EX/82540EM LANドライバ
 Intel(R) PRO/10/1000/ワイヤレスイーサネット 接続用
- RealTek ALC101A/201A/202/650 AC97 Codecドライバ Intel(R) ICH/ICH2/ICH4 AC97用
- USBドライバンパッチ このパッチデライバーはり、XPIにおける一部のUSBデバイスの問題を解決することができます。
- Intel/NEC USB 2.0ドライバ
 XP/2Kの場合、ほとんどの更新ドライバンに対してMicrosoft Windows更新を使用することを お勧めします。

日本語

ソフトウェアアプリケーション

このページでは、Gigabyteとその全世界に及ぶパートナーが開発した付加価値ソフトウェアを表示します。



- Gigabyte Windows Utility Manager(GWUM) このユーティリティはGigabyteのアプリケーションをシステムトレイに統合できます。
- Gigabyte Management Tool(GMT) ネットワークを介してコンピュータを管理できる役に立つツール。
- EastTune4

オーバークロッキングとハードウェア監視機能を統合する強力なユーティリティ。

DMI Viewer

Windowsベースのユーティリティで、システムのDMI/SMBIOS情報を参照するために使用

されます。

- Face-Wizard 追加BIOSロゴ用の新しいユーティリティ。
- @BIOS Gigabyte Windows פילעיל BIOS ש-דאון איז איז BIOS הדעילייל איז פווא פווא איז איז פווא פווא פווא פווא איז איז איז
- Acrobat e-Book
 Adobe製の役に立つユーティリティ。
- Acrobat Reader

.PDFファイルフォーマットのドキュメントを読み込むための、Adobe製の人気のあるユーティ

リティ。

- Norton Internet Security(NIS)
 ウィルス駆除、アドコントロールなどを含む統合ユーティリティ。
- Intel LAN カードユーティリティ
 Intel(R) PRO/10/1000/ワイヤレスイーサネット 接続用のユーティリティ

- 87 -

Appendix

ソフトウェア情報

このページでは、CDタイトル内のソフトウェアとドライバの内容を一覧表示してます。



ハードウェア情報

このページでは、本マザーホートで使用できるすべてのデバイスを一覧表示しています。





連絡先

このページの情報を通じて、全世界の当社本支店に連絡できます。

INSTALL CHIPSET DRIVER		
SOFTWARE Application	25	
SOFTWARE INFORMATION	GISA-BITETEOHDOGOY.CO., LED. Hou Chang Rood, Huo Tao, Taipet Hun, Think R. O. C. Tel (1962-2012) 2000 Rev: 0062-2012 2000 Rev: 0062-2012 2000 Rev: 0062-2012 2000	G.B.T. HC. (U.S.A.) Tal-1-1-026-6543338 Tex-1-1-026-65483.00 http://dexxc.giga.cb/ws.com =G.B.T. TECH.COL (U.S.) Tal-1-48-1300-362300 Fex: wak-1906-362709
Harbware Information	SHANGHARD/PICE (Chine) Tall 486-21-64632227 Mmp. (Mexing)ga byts comes	+G.B.T. TECH. TRADING GrowH (Germang) Tel:+40-40 2533040 Fax:+40-449 25492543 Tel:+40-1003-425400 Fax:+40-1003-420229 (Tech)
CONTACT US	+ 80 MG OFFICE(Chine) Tall +85-30-50358554 Tail: +85-30-5255575 - GUAN52HOU OFFICE(Chine) Tail +85-20 (270523) Tail: +85-20-82146206	http://down.gigs.byte.de - GIGA-BYTE TECHNOLOGY B.V. (The Netherlands) Tel.+35-40-289-3188 Fax.+31-49-281-2689 http://down.gigs.byte.nl
	+ CREAGED OFFICE (China) Ta 1 +60-20-65238310 Fail +66-20-5216022	HIPON GIG-4/18 COLIORATION (Appro) Tel: 461-3 57915436 Tec: 461-3 57915438 Amp: Annov.gg/aligne.co.jp

● 台湾

Gigabyte Technology Co., Ltd. 住所: No.6, Bau Chiang Road, Hsin-Tien, Taipei Hsien, Taiwan, R.O.C. 電話: 886 (2) 8912-4888 (50 lines) ファックス: 886 (2) 8912-4004 電子メール:english@gigabyte.com.tw Webアドレス: http://www.gigabyte.com.tw ● 米国 G.B.T. INC. 住所: 17358 Railroad St, City of Industry, CA 91748. 電話: 1 (626) 854-9338 ファックス: 1 (626) 854-9339 電子メール: sales@giga-byte.com support@giga-byte.com Webアドレス: www.giga-byte.com ・ドイツ G.B.T. Technology Trading GmbH 電話: 49-40-2533040 ファックス: 49-40-25492343 (Sales) 電話: 49-01803-428468 (Tech.) ファックス: 49-01803-428329 (Tech.) 電子メール:support@gigabyte.de Webアドレス: www.gigabyte.de • 日本/Nippon Giga-Byte Corporation ファックス: 81-3-5791-5439

Webアドレス: www.gigabyte.co.jp

●英国

電話: 44-1908-362700 ファックス: 44-1908-362709 電子メール:support@gbt-tech.co.uk Webアドレス www.gbt-tech.co.uk • オランダ Giga-Byte Technology B.V. 住所: Postbus 1385, 5602 BJ, Eindhoven, The Netherlands 電話: +31 40 290 2088 ファックス: +31 40 290 2089 電子メール:info@giga-byte.nl Webアドレス[・]http://www.giga-byte.nl ●中国 上海オフィス 電話: 86-21-64737410 ファックス: 86-21-64453227 Webアドレス: www.gigabyte.com.cn 広東オフィス 電話: 86-20-87586273 ファックス: 86-20-87544306 Webアドレス: www.gigabyte.com.cn 北京オフィス 電話: 86-10-82856054 86-10-82856064 86-10-82856094 ファックス: 86-10-82856575 Webアドレス: www.gigabyte.com.cn 電子メール:bjsupport@gigabyte.com.cn 成都オフィス 電話: 86-28-85236930 ファックス: 86-28-85256822 Webアドレス<u>www.gigabyte.com.cn</u>

G.B.T. TECH. CO. LTD.

<u>略語</u>

略語	意味
ACPI	拡張構成/電源インターフェイス(Advanced Configuration and Power Interface)
APM	拡張電源管理(Advanced Power Management)
AGP	加速式グラフィックスポート (Accelerated Graphics Port)
AMR	オーディオモデムライザ(Audio Modem Riser)
ACR	拡張エミュニケーションライザ(Advanced Communications Riser)
BIOS	基本入出カシステム(Basic Input / Output System)
CPU	中央演算処理装置(Central Processing Unit)
CMOS	相補形金属酸化膜半導体(Complementary Metal Oxide Semiconductor)
CRIMM	連続RIMM(Continuity RIMM)
CNR	通信/ネットワーキングライザ(Communication and Networking Riser)
DMA	直接メモリアクセス(Direct Memory Access)
DMI	デスクトップ管理インターフェイス(Desktop Management Interface)
DIMM	デュアルインラインメモリモジュール(Dual Inline Memory Module)
DRM	デュアルリテンションメカニズム(Dual Retention Mechanism)
DRAM	ダイナミックランダムアクセスメモリ(Dynamic Random Access Memory)
DDR	ダブルデータレート(Double Data Rate)
ECP	拡張機能ポー★ (Extended Capabilities Port)
ESCD	拡張システム構成データ(Extended System Configuration Data)
ECC	エラー検査/訂正(Error Checking and Correcting)
EMC	電磁気互換(Electromagnetic Compatibility)
EPP	エンハンスドパラレルポート (Enhanced Parallel Port)
ESD	静電放電(Electrostatic Discharge)
FDD	フロンピーディスクデッイイスFloppy Disk Device)
FSB	フロントサイドッズ(Front Side Bus)
HDD	ハードディスクデバイス(Hard Disk Device)
IDE	統合デュアルチャネルエンハンスド (Integrated Dual Channel Enhanced)
IRQ	割り込み要求(Interrupt Request)

続.....

略語	意味
IOAPIC	入出力拡張プログラマブル入力コントローラ (Input Output Advanced Program
	mable Input Controller)
ISA	業界標準アーキテクチャ (Industry Standard Architecture)
LAN	構内通信網(Local Area Network)
1/0 入出力	(Input/Output)
LBA	論理ブロックアドレッシング
LED	発光ダイオード (Light Emitting Diode)
MHz	メガヘルツ(Megahertz)
MIDI	ミュージカルインストゥルメント デジタルインターフェイズ(Musical Instrument Digital
	Interface)
MTH	メモリトランスレータハブ(Memory Translator Hub)
MPT	メモリプロトコノルランスレータ(Memory Protocol Translator)
NIC	ネットワークインターフェイスカード(Network Interface Card)
OS	オペレーティングシステム(Operating System)
OEM	相手先商標製品製造(Original Equipment Manufacturer)
PAC	PCI A.G.P.コントローラ(PCI A.G.P. Controller)
POST	パワーオンセルフテスト (Power-On Self Test)
PCI	周辺機器コンポーネント相互接続(Peripheral Component Interconnect)
RIMM	ランパスインラインメモリモジュール(Rambus in-line Memory Module)
SCI	特殊環境指示(Special Circumstance Instructions)
SECC	シングルエッジコンタクトカートリッジ(Single Edge Contact Cartridge)
SRAM	静的ランダムアクセスメモリ (Static Random Access Memory)

<u>技術サポート</u>/RMA<u>シート</u>

顧客/国:	A A	≩社:	電話番号	1 :
連絡窓口:		電子メールアドレス:		
型名/ロット 番号:			PCBレビ:	海ン:
BIOSバージョン:	0).S./A.S.:		
-	· ·			
ハードウェア	メーカー	型名	サイズ:	ドライバユーティリティ:
構成				
CPU				
メモリ				
ブランド				
ビデオカード				
オーディオカード				
ハードディスク				
CD-ROM /				
DVD-ROM				
モデム				
ネットワーク				
AMR / CNR				
キーボード				
マウス				
電源装置				
その他のデバイス				
問題の説明:			I	l

GA-8GE667 Pro Motherboard



- 93 -

Appendix



ます。 Windows OSを再インストールし、アドオンケーブルと ケーブルを再インストールします。その後、システ 障害は取り除かれました。 ムを再起動してみてください。 終了 上の手順を実行しても問題が解決しない場合、最寄りの販売代理店または全国的販売業者

問題は電源、メモ

リまたはCPU/メモリ リケットにあると考

VGAカード/VGAス ロットまたはモニタに

欠陥があると思わ れます。

キーボードま たはキー ボードコネク タに欠陥が

ある可能性 があります。

問題は、IDE デバイス/コ

ネクタまたは

ケーブルに

あると思われ

えられます。

にお問合せになって支援を受けてください。または、GigabyteのWebサイトのテクニカルサ ポートゾーン経由でサービスメールに質問を送信してください。 (http://www.gigabyte.com.tw)。 適切な回答を直ちにご提供いたします。

GA-8GE667 Pro Motherboard

- 95 -	Memo

24.905667 Dre Methadoard	

- 97 -	Mama
•.	INIGITIO

24.905667 Dre Methodoord	00

 - 99 -	Memo

CA.8CE667 Pro Motherboard	. 100 -	



-	101	-

- 1	03	-	

		-
	404	
A-8GE667 Pro Motherboard	- 104 -	
-	105	-
---	-----	---

34.8GE667 Pro Motherboard	- 106 -	

-	107	-

	1
CA BCECCT Dra Matharhaard	- 108 -